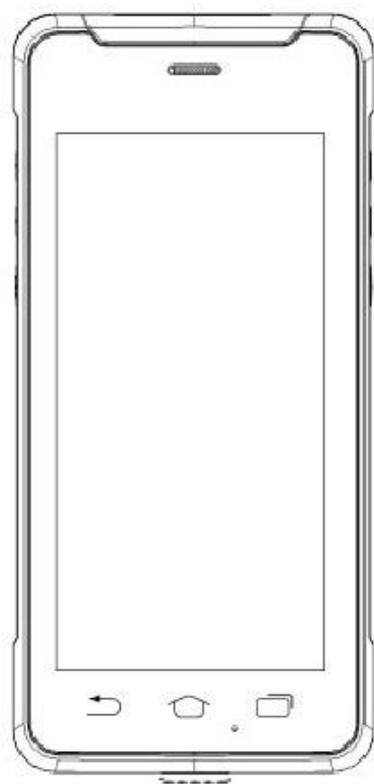


# 業務用ハンドヘルドコンピュータ

- PA760 -



## ユーザマニュアル

バージョン 1.0

## 改版履歴

日付	変更内容	バージョン
2019/5/23	英語版初版	1.0
2019/11/11	日本語版初版	1.0J

## はじめに

### 本マニュアルについて

ユニテック製品をご購入いただきありがとうございます。

このマニュアルでは、製品のインストール、操作、およびメンテナンス方法について説明しています。

本書のいかなる部分も、複製、記録、情報の保存および検索システムなど、いかなる形態または電氣的または機械的手段によっても、製造元の書面による許可なく複製または使用することはできません。このマニュアルの内容は予告なしに変更されることがあります。

## 認証について

### FCC 警告について

このデバイスは、FCC 規則のパート 15 に準拠したクラス B デジタルデバイスの制限に準拠していることをテストし確認いたしました。これらの制限は、居住用の設置で有害な干渉から適切な保護を提供するように設計されています。本装置は、無線周波エネルギーを生成、使用、放射する可能性があり、指示に従って設置および使用されない場合、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置環境で干渉が発生しないという保証はありません。この機器がラジオやテレビの受信に有害な干渉を引き起こした場合（機器の電源を入れ直して判断できます）、次のいずれかの方法で干渉を是正するようにしてください。

- 受信アンテナの向きや位置を変える。
- 機器と受信機の間を離す。
- 機器を受信機が接続されている別の回路のコンセントに接続する。
- デイラーまたは経験豊富なラジオ/テレビ技術者に相談する。

- 1.この送信部を含むデバイスを、他のアンテナまたは送信部を含むデバイスと同じ場所に配置したり、動作させたりしてはいけません。
- 2.この装置は、制御されていない環境に対して設定された FCC RF 放射曝露制限に準拠しています。FCC の RF 曝露要件への準拠を維持するには、送信中に送信アンテナに直接接触しないようにしてください。
- 3.本装置の製造元が明示的に承認していない変更（アンテナを含む）を行った場合、装置使用のための認証が無効になることがあります。

## FCC ラベルについて

このデバイスは、FCC 規則のパート 15 に準拠しています。操作には次の 2 つの要件があります：

1. 本装置は有害な干渉を引き起こしません。
2. このデバイスは、望ましくない動作の原因となる干渉を含め、受信した干渉を受け入れなければなりません。

## RF 放射曝露について

操作中の身体接触のために、このデバイスは金属を含まず、ボディから最低 1cm の位置に置かれたハンドセットの付属品と一緒に使用された場合の、FCC RF 曝露ガイドラインに適合しています。

他のアクセサリを使用した場合は、FCC の RF 曝露ガイドラインに準拠しているとは限りません。

## 欧州における適合について

unitech Electronics co., Ltd は、ユニテック製品が RED 2014/53 / EU 指令、EMC 2014/30 / EU 指令、および低電圧 2014/35 / EU 指令の基本要件およびその他のすべての条項に準拠していることを宣言しています。

適合宣言は、次のサイトからダウンロードできます。：

<https://portal.unitech.eu/public/Safetyregulatorystatement>

## CE RF 暴露の適合について

このデバイスは、健康保護のために電磁界への一般の人々の曝露の制限に関する EU の要求事項（2014/53 / EU）を満たしています。

身体に装着して使用する場合、このデバイスは ICNIRP のガイドラインと欧州規格 EN 62209-2 に適合しており、専用アクセサリで使用する場合、このデバイスを使用して本体に対して 0.5cm の距離で SAR を測定し、このデバイスのすべての周波数帯域で最高の認定出力電力レベルです。金属を含む他のアクセサリを使用しても、ICNIRP の暴露ガイドラインに準拠しているとは限りません。

## CE Mark 警告



## RoHS について



このデバイスは、電気および電子機器に使用される有害物質の最大濃度制限を規定する RoHS (Restriction of Hazardous Substances) 欧州連合規則に準拠しています。

## 電気・電子機器の廃棄について:

### Waste electrical and electronic equipment (WEEE)

ユニテックは、電子廃棄物処理に関する EU 指令 2012/19 を満たすための方針とプロセスを策定しております。



ユニテックから直接購入した製品またはユニテックの再販業者を通じて購入した製品の電子廃棄物の詳細な情報については、お近くのサプライヤにお問い合わせいただくか、以下のサイトをご覧ください:

<https://portal.unitech.eu/public/WEEE>

## 台灣 NCC 警告 について

### 低功率電波輻射性電機管理辦法

第十二條：經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。

第十四條：低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。

前項合法通信，指依電信法規定作業之無線電通信。

低功率射頻電機需忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

SAR 標準值 2.0W/KG, 送測產品實測值為: 0.225 (W/KG)

#### 注意事項:

1. 使用過度恐傷害視力。
2. 使用 30 分鐘請休息 10 分鐘；2 歲以下幼兒不看螢幕，2 歲以上每天看螢幕不要超過 1 小時。
3. 減少電磁波影響，請妥適使用。
4. 因應各地區/國家開放頻道不同，請依據當地主管機關與電信業者實際公告資訊為主，如服務細則有所變更，請自行洽詢電信業者，恕不另通知。
5. 無線資訊傳輸設備避免影響附近雷達系統之操作

## レーザについての情報

---

ユニテック製品は、DHHS / CDRH 21CFR サブセクション J の要件および IEC 60825-1 の要件に適合することを米国で認定されています。クラス II およびクラス II の製品は危険でないといみなされます。ユニテック社の製品には、上記規制の最大限度を超えない可視レーザダイオード (VLD) が内部に内蔵されています。スキャナは、通常の操作、ユーザのメンテナンス、または所定のサービス操作中に有害なレーザ光に人が触れることがないように設計されています。

ユニテック製品のオプションのレーザスキャナーモジュール用に DHHS / IEC が要求するレーザ安全警告ラベルは、装置の背面のメモリーコンパートメントカバーにあります。

\* レーザ情報は、レーザコンポーネントを搭載した製品にのみ適用されます。

**注意!** 本書に明記されている以外の操作、調整、操作を行うと、危険なレーザ光が発生する可能性があります。双眼鏡、顕微鏡、拡大鏡などの光学機器をスキャナに使用すると、眼の損傷の危険性が増します。これには、ユーザが装着した眼鏡は含まれません。

## LED についての情報

---

ユニテック製品には、通常の操作、ユーザのメンテナンスまたは所定のサービス操作中に、輝度が人の目に有害でない LED インジケータまたは LED リングが含まれています。

\* LED 情報は、LED 部品が付いた製品にのみ適用されます。

## バッテリーについての注意

---

1. 最適な性能を保証するために、毎年、または 500 回の充電サイクルが完了した後、充電式バッテリーを交換することをお勧めします。1 年または 500 サイクル後に電池が膨らむまたは膨張するのはあり得ることです。損傷の原因にはなりません、再度使用することはできず、バッテリーの安全な廃棄手順に従って処分する必要があります。
2. バッテリーの性能が 20%以上低下すると、バッテリーの寿命と考えられます。使用をやめ、バッテリーを確実な方法で廃棄してください。
3. バッテリーの寿命は、バッテリーの種類とデバイスの使用方法によって異なります。次のようにして、バッテリーの寿命を保ちます：
  - バッテリーに負担をかけるので、バッテリーを完全に放電させないでください。一部充電されたバッテリーを頻繁に充電するほうが、完全に放電したバッテリーを充電するよりも優れています。部分的に充電されたバッテリーを充電しても、ユニットには害はありません。
  - バッテリーを涼しい場所で保管してください。熱い車の中に放置することは避けてください。長時間保管する場合は、バッテリーを 40%の充電レベルに保ちます。
  - バッテリーを充電しないで長期間放置しないでください。バッテリーが消耗し、バッテリーの寿命が半分以上になることがあります。
4. バッテリーの過充電またはバッテリーを充電したままにしないでバッテリーの寿命を保って下さい。
5. 充電しないで長期間放置しないでください。ユニテックの安全上の注意にもかかわらず、バッテリーパックの形状が変化し始める可能性があります。その場合は、すぐに使用を中止してください。適切な電源アダプタを使用してバッテリーを充電しているかどうかを確認するか、サービスセンターに連絡してサービスを受けてください。
6. 長時間アイドル状態になっても充電できない場合は、充電を行わないでください。もう機能しないかもしれません。

7. バッテリーはユニテックの純正品のみを使用してください。サードパーティ製のバッテリーを使用すると、製品が損傷する可能性があります。このような損害が発生した場合、ユニテックの保証対象外となりますのでご注意ください。

**注意!**

バッテリーが誤って交換された場合は爆発する危険性があります。説明書に従って使用済みのバッテリーを処分してください。

## バッテリー充電についての注意

バッテリーパックの充電中は周囲の温度を考慮する必要があります。充電は、通常の室温またはわずかに低温の環境で最も効率的です。バッテリーは0℃～40℃の規定範囲内で充電することが不可欠です。指定された範囲外の温度でバッテリーを充電すると、バッテリーが損傷し、寿命が短くなる可能性があります。

**注意!** 0℃より低い温度でバッテリーを充電しないでください。これにより、電池が不安定になり危険です。安全な充電温度範囲を確保するため、充電器にはバッテリー温度検出デバイスを使用してください。

**注意!** ユニットが正常に動作するように、すべてのコネクタを埃、グリース、泥、水などの物質から遠ざけてください。そうしないと、通信、短絡、過熱などの原因でユニットが故障する可能性があります。

**注意!** コネクタが破損している場合は、装置を使用する前にコネクタが修理されていることを確認してください。

## 保管および安全に関する注意

数ヶ月間使用されない充電済みのバッテリーは、内部抵抗のために容量がなくなる可能性があります。このような場合は、使用前に再充電する必要があります。電池は-20℃～60℃の温度で保存することができますが、高温では急

速に消耗する可能性があります。電池は室温で保管することをお勧めします。

\*上記のメッセージは、交換可能なバッテリーの使用にのみ適用されます。取り外し不可能なバッテリー/バッテリーなしの製品については、各製品の仕様を参照してください。

## 製品の操作と保管に関する注意

ユニテック製品には、操作および保管温度の条件が適用されます。故障、破損、誤動作を防ぐため、推奨温度条件の制限に従って使用してください。

\*適用される温度条件については、各製品の仕様を参照してください。

## アダプタについての注意

---

1. 電源アダプタが充電のためにユニテック製品に接続されていない場合は、電源アダプタをコンセントに差し込まないでください。
2. バッテリーが完全に充電されたら、電源アダプタを取り外してください。
3. ユニテック製品に同梱されている付属の電源アダプタは、屋外での使用を目的としたものではありません。水や雨にさらされたアダプタ、または非常に湿度の高い環境では、アダプタと製品の両方が損傷する可能性があります。
4. 添付された電源アダプタまたは同じ仕様のアダプタを使用して、ユニテック製品を充電してください。間違った電源アダプタを使用すると、ユニテック製品が損傷する可能性があります。

\*上記のメッセージは、アダプタに接続されている製品にのみ適用されます。アダプタを使用しない製品については、各製品の仕様を参照してください。

## 聴覚障害についての警告

---

聴力障害を起こす可能性を防ぐために、高音量で長時間聴かないでください。



Figure 1 – Warning label (IEC 60417-6044)

## ワールドワイドサポート

ユニテックのプロフェッショナルサポートチームは、迅速にお問合わせに回答したり、技術関連の問題をサポートしたりすることができます。機器に問題が発生した場合は、最寄りの国のサービス担当者に連絡してください。

連絡先の詳細については、以下の Web サイトを参照してください。

<p><b>台北, 台湾 – 本社</b></p> <p><b>電話:</b> +886-2-89121122</p> <p><b>E-mail:</b> info@hq.ute.com</p> <p><b>住所:</b> 5F, No. 136, Lane 235, Baoqiao Road, Xindian District, New Taipei City 231, Taiwan (R.O.C.)</p> <p><b>Website:</b> <a href="http://www.ute.com">http://www.ute.com</a></p>	<p><b>ヨーロッパ</b></p> <p><b>電話:</b> +31-13-4609292</p> <p><b>E-mail:</b> info@eu.ute.com</p> <p><b>住所:</b> Kapitein Hatterasstraat 19, 5015 BB, Tilburg, the Netherlands</p> <p><b>Website:</b> <a href="http://eu.ute.com">http://eu.ute.com</a></p>
<p><b>中国</b></p> <p><b>電話:</b> +86-59-2310-9966</p> <p><b>E-mail:</b> info@cn.ute.com</p> <p><b>住所:</b> Room401C, 4F, RIHUA International Mansion, Xinfeng 3rd Road, Huoju Hi-tech District, Xiamen, Fujan , China</p> <p><b>Website:</b> <a href="http://cn.ute.com">http://cn.ute.com</a></p>	<p><b>日本</b></p> <p><b>電話:</b> +81-3-35232766</p> <p><b>E-mail:</b> info@jp.ute.com</p> <p><b>住所:</b> 東京都中央区新川1-5-19 茅場町長岡ビル8階</p> <p><b>Website:</b> <a href="http://jp.ute.com">http://jp.ute.com</a></p>
<p><b>アジアパシフィック / 中東</b></p> <p><b>電話:</b> +886-2-27911556</p> <p><b>E-mail:</b> info@apac.ute.com</p> <p><b>住所:</b> 4F., No. 236, ShinHu 2nd Rd., NeiHu Chiu, 114, Taipei,Taiwan</p> <p><b>Website:</b> <a href="http://apac.ute.com/">http://apac.ute.com /</a></p>	<p><b>南米</b></p> <p><b>電話:</b> +52-55-5171-0528</p> <p><b>E-mail:</b> info@latin.ute.com</p> <p><b>住所:</b> 17171 Park Row, Suite 210 Houston, TX 77084USA (Rep.)</p> <p><b>Website:</b> <a href="http://latin.ute.com">http://latin.ute.com</a></p>
<p><b>北米</b></p> <p><b>電話:</b> +1-714-8916400</p> <p><b>E-mail:</b> info@us.ute.com /</p> <p><b>住所:</b> 6182 Katella Ave, Cypress, CA 90630, USA</p> <p><b>Website:</b> <a href="http://us.ute.com">http://us.ute.com</a></p>	<p><b>Webサイトへのリンク:</b></p> 

## 保証について

---

ユニテックの限定保証に含まれる内容は、通常の使用中に起こる故障に対してのみ適用されます。

保証期間は各国によって異なります。購入した製品の実際の保証期間については、ご購入の代理店・販売店またはユニテックの支店にお問い合わせください。

誤って取り付けたり、使用したり、事故や不注意によって損傷したり、誤って部品を取り付けたり交換したりすると、保証は無効になります。

## 目 次

はじめに .....	i
認証について .....	i
レーザについての情報 .....	vi
LED についての情報.....	vi
バッテリーについての注意.....	vii
アダプタについての注意.....	ix
聴覚障害についての警告.....	x
ワールドワイドサポート.....	xi
保証について .....	xii
<b>第 1 章 – 概要 .....</b>	<b>15</b>
1.1 パッケージ .....	15
1.2 製品について .....	16
1.3 仕様.....	19
1.4 初めて使う .....	24
<b>第 2 章 – インストールと操作 .....</b>	<b>30</b>
2.1 バーコード設定.....	30
2.2 HF 設定 .....	33
2.3 UHF 設定 .....	34
2.4 WWAN 設定 .....	35
2.5 WLAN 設定 .....	37

2.6 Bluetooth 設定.....	42
2.7 GPS 設定 .....	43
2.8 PC 設定 .....	44
2.9 カメラ設定 .....	45
2.10 ハードウェアリセットの実行.....	49
2.11 工場出荷時のデータにリセットする .....	50
2.12 プログラマブルキー .....	52
2.13 バッテリスワップ .....	59
2.14 分割画面 .....	60
<b>第 3 章 – アプリケーションの概要.....</b>	<b>62</b>
3.1 USS (unitech scan service) .....	62
3.2 ファイルマネージャ .....	66
3.3 APP アップデートセンター .....	67
3.4 StageGO .....	68
3.5 MoboLink .....	70

## 第 1 章 – 概要

### 1.1 パッケージ

---

以下の内容が PA760 のボックスに入っていることを確認してください。不足または破損しているものがある場合は、ご購入になった代理店・販売店またはユニテック・ジャパンにご連絡ください。

#### 基本パッケージの内容

- PA760 ターミナル本体
- バッテリー
- ハンドストラップ
- 電源アダプタ
- クイックスタートガイド
- USB タイプ C ケーブル
- トレー引き出し工具
- 保証書
- ユーザ登録カード

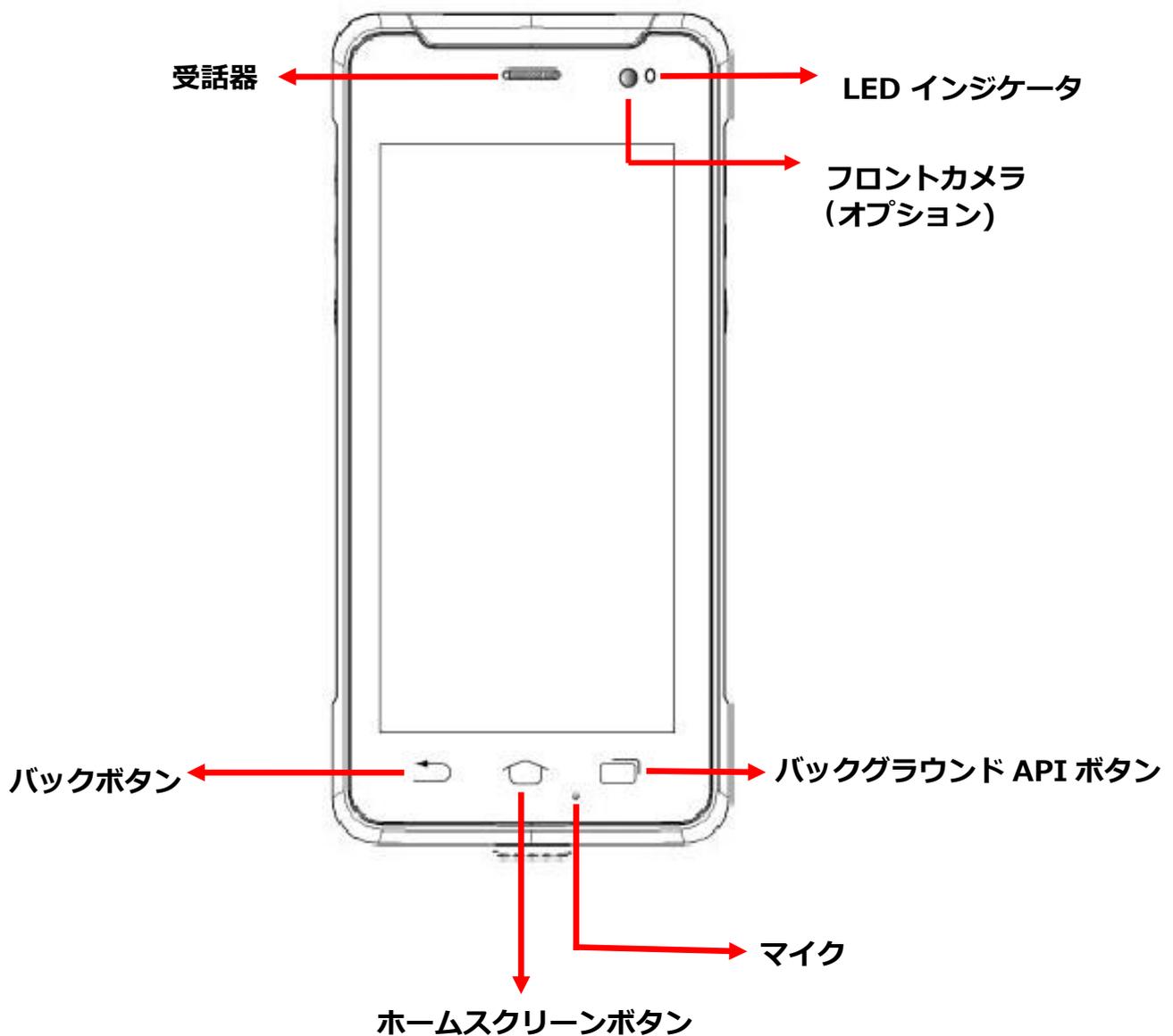
#### 別売アクセサリ

- 1 スロットターミナルおよびバッテリー充電クレードル
- 1 スロット Ethernet およびバッテリークレードル
- 4 スロットターミナル充電クレードル
- 4 スロット Ethernet クレードル
- バンパーまたは大容量バッテリー (モデルによります)
- ガングリップ

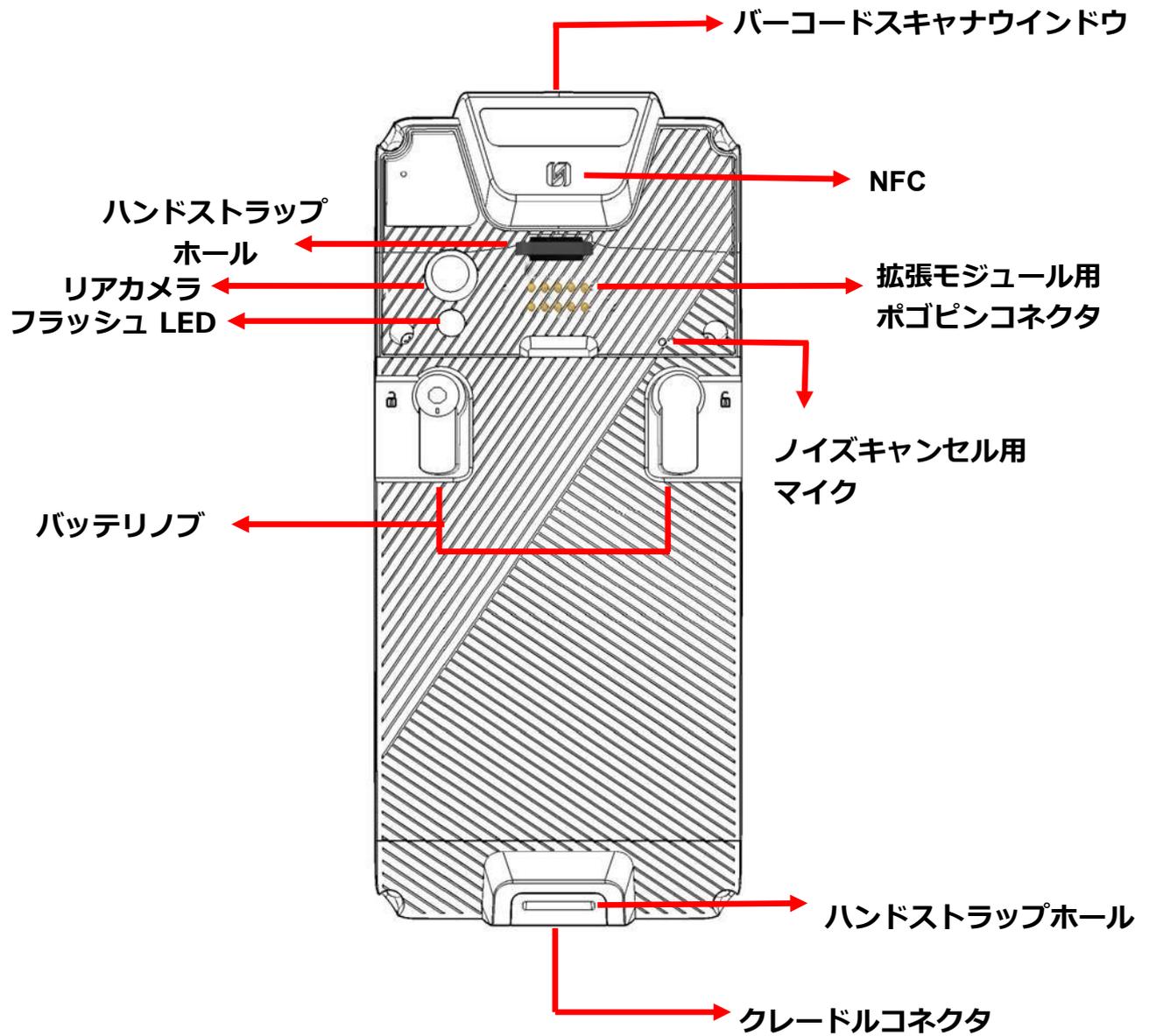
## 1.2 製品について

---

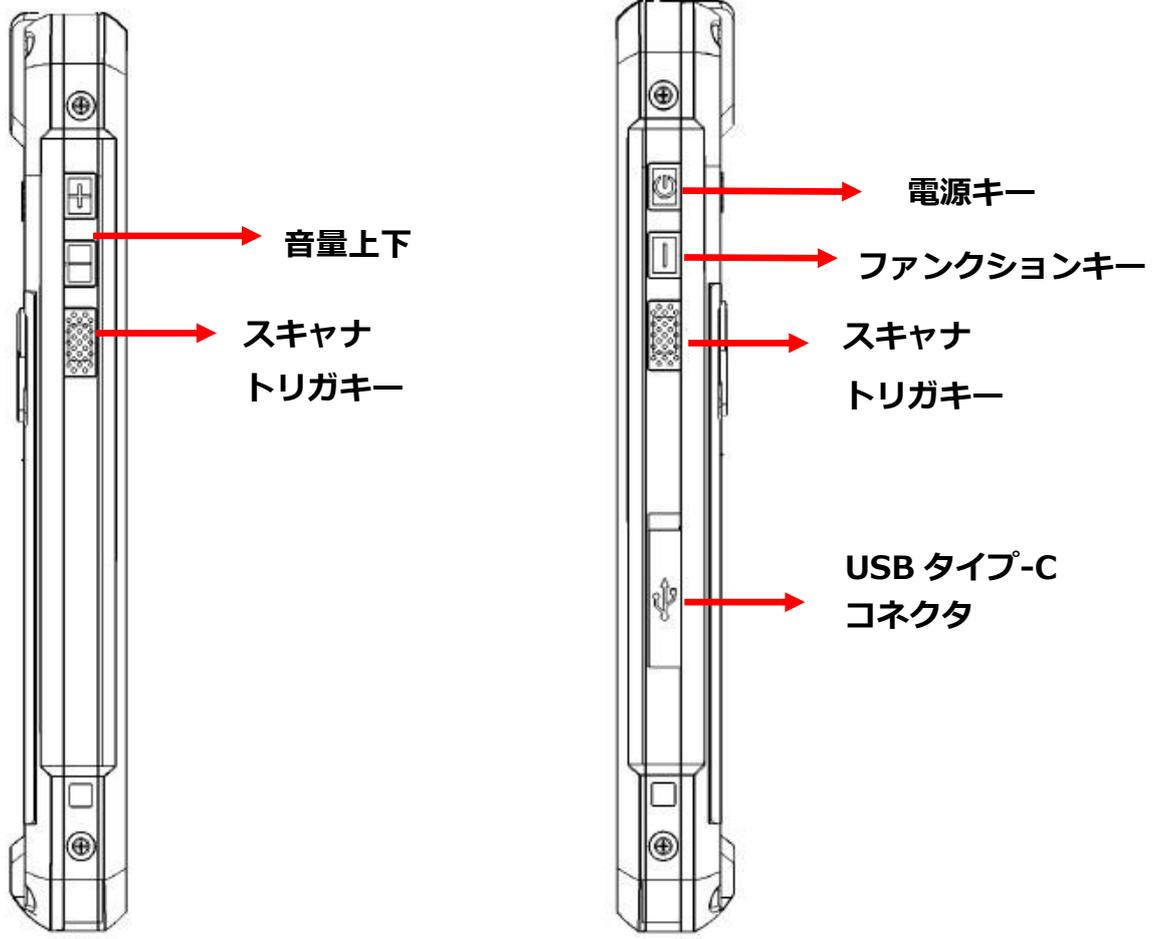
### PA760 正面



## PA760 背面



## PA760 左および右側面



## 1.3 仕様

システム		
CPU	2.2 GHz オクタコアプロセッサ、64 ビット	
メモリ	4 GB RAM 64GB Flash	
拡張スロット	MicroSD, 128GB 以内	
OS	Android™ 9	
サポート言語	英語, 簡体中国語, 繁体中国語, 日本語, スペイン語, ドイツ語, フランス語等を含む多言語	
ディスプレイ		
Gorilla ガラスⅢ, 5 ポイント容量型タッチパネル		
5.45" カラー LCD 1440x720 高解像度ディスプレイ 500 cd/m2 輝度		
物理キー		
ファンクションキー	電源キー	音量キー x 2
スキャントリガキー		
オンスクリーンボタン		
後退ボタン	ホームボタン	バックグラウンド app ボタン
インジケータ		
LED インジケータ x 1 バイブレータ		

Google™ Go アプリと Google Chrome™ が付属

Google, Android, Google Play および他のマークは Google LLC の商標です。

バーコードスキャナ	
<b>1D</b>	<p>SE655</p> <p><u>照明/照準</u> : LED 630 ± 30 nm</p> <p><u>光学解像度</u> : 0.127mm (読み取り可能な最小バーコードモジュールサイズ)</p> <p><u>読み取り速度</u> : 通常 50 スキャン/秒</p> <p><u>印刷コントラスト</u> : 20% (最小印刷コントラスト)</p> <p><u>耐周囲光</u> : 4845(lux) ± 5%</p> <p><u>シンボル</u> : UPC-A/E, JAN/EAN-8/13, Codabar(NW7), Code 39, Code 39 フル ASCII, Code 93, Code 32, Interleaved &amp; Std.2 of 5(ITF), EAN 128, Code 11, MSI/Plessey, Code128, GS1-Databar Expanded, GS1-Databar Limited, GS1-Databar</p>
<b>2D</b>	<p>N6603 :</p> <p><u>センサー解像度</u> : CMOS センサー、グローバルシャッター、844 x 640 ピクセル解像度</p> <p><u>照明素子</u> : 白色 LED (リスク免除グループ)</p> <p><u>照準</u> : 650 nm 高可視赤色レーザー (クラス 2 レーザー)</p> <p><u>シンボルコントラスト</u> : 20% 最小反射率</p> <p><u>周囲光</u> : 0-100,000 lux (完全な暗所から太陽光)</p> <p><u>スキャン角度</u> : ティルト: 360°, ピッチ: ± 45, スキュー: ± 60°</p> <p><u>シンボル</u> :</p> <p><b>リニア</b>: UPC/EAN/JAN, GS1 DataBar, Code 39, Code 128, Code 32, Code 93, Codabar(NW7), Interleaved 2 of 5(ITF), Code 2 of 5, Matrix 2 of 5, MSI, Telepen, Trioptic, China Post</p> <p><b>2D スタック</b> : PDF417, MicroPDF417, GS1 Composite</p> <p><b>2D マトリックス</b>: Aztec Code, Data Matrix, QR Code, Micro QR Code, MaxiCode, Han Xin Code, DotCode</p> <p><b>郵便</b>: Intelligent Mail Barcode, Postal-4i, オーストラリア郵便, 英国郵便, カナダ郵便, 日本郵便, オランダ郵便 (KIX), Postnet, Planet Code</p> <p><b>OCR オプション</b>: OCR-A, OCR-B, E13B (MICR)</p>

<b>オーディオ</b>	
1 W 出力 ,10cm 離れて 95 dB, マイク x 2	
<b>認証</b>	
CE, FCC, NCC, BSMI, VCCI, TELEC, CCC, SRRC, RoHS, GMS, N-Mark 等	
<b>通信</b>	
<b>USB</b>	USB OTG タイプ C コネクタ, PC/USB ドライブ用 POGO PIN コネクタ, クレードル用
<b>WLAN</b>	IEEE802.11 a/b/g/n/ac/d/h/i/r, 高速ローミングサポート, MIMO(2x2)
<b>PAN</b>	Bluetooth® 5
<b>WWAN</b>	LTE FDD: Band 1(2100), Band 2(1900), Band 3(1800), Band 4(1700), Band 5(850), Band 7(2600), Band 8(900), Band 17(700bc), Band 20(800), Band 28(700) TDD: Band 38(2600), Band 39(1900), Band 41(2500) *デュアル Nano SIM スロットサポート ** 日本国内での使用についてはお問い合わせください
<b>GPS</b>	GPS/GLONASS/Gallileo/Beidou
<b>その他</b>	NFC サポート, 指紋認証 (オプション)
<b>カメラとフラッシュライト</b>	
16 メガピクセル背面, 5 メガピクセル全面 (オプション)	
<b>電源</b>	
<b>標準バッテリー</b>	4000mAh / バッテリーとカバー一体型
<b>大容量バッテリー</b>	6000mAh / バッテリーとカバー一体型

ソフトウェア	
Android 9 カメラおよびカメラ 2 API サポート	
外観	
重量	約 300g
寸法	163mm (L) x 17.4mm (H) x 75mm (W)
環境仕様	
動作温度範囲	-20°C から 50°C
保存温度範囲	-30°C から 60°C
相対湿度	5% ~ 95% (結露ないこと)
落下テスト	1.5 メートル, 1.8 メートル(バンパー付き)
防塵・防水	IP67

無線タイプ / 説明		通信周波数	最大出力電力
<b>WLAN 2.4GHz</b>	IEEE 802.11b	2400-2483.5MHz	17dBm
	IEEE 802.11g	2400-2483.5MHz	14dBm
	IEEE 802.11n	2400-2483.5MHz	14dBm
<b>WLAN 5GHz</b>	IEEE 802.11a	5150-5350MHz	14dBm
		5470-5725MHz	14dBm
	IEEE 802.11n	5150-5350MHz	14dBm
		5470-5725MHz	14dBm
	IEEE 802.11ac	5150-5350MHz	13dBm
		5470-5725MHz	13dBm
<b>Bluetooth®</b>	Bluetooth®	2400-2483.5MHz	9dBm
<b>RFID</b>	NFC	13.56MHz	N/A

**ノート:**

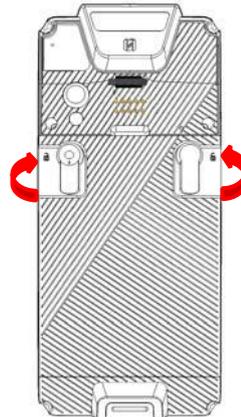
このデバイスは、5150～5350 MHz の周波数範囲で動作する場合にのみ、屋内での使用に制限されます。

	AT	BE	BG	HR	CY	CZ	DK
	EE	FI	FR	DE	EL	HU	IE
	IT	LV	LT	LU	MT	NL	PL
	PT	RO	SK	SI	ES	SE	UK
	IS	LI	NO	CH	TR		

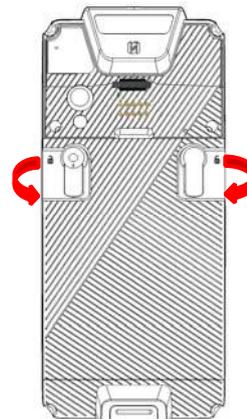
## 1.4 初めて使う

### 1.4.1 バッテリーカバーの取り外し/取り付け

1. 2つのノブを回してバッテリーのロックを解除します。そして、バッテリーを引き上げて取り外します。



2. 2つのノブを下げてバッテリーをロックします。バッテリーがしっかりと閉じられていることを確認してください。そうしないと、ターミナルの電源を入れることができない場合があります。



**警告!** バッテリーの取り扱いを誤ると、火災や火傷の危険があります。バッテリーパックを分解したり、つぶしたり、穴を開けたり、外部接点をショートさせたり、バッテリーパックを火や水の中に入れたりしないでください。バッテリーを開けたり、修理したりしないでください。使用済みのバッテリーは、お住まいの地域のリサイクルガイドラインに従って廃棄してください。

## 1.4.2 バッテリーの充電

バッテリーを数日間放電した場合、電源を入れる前に数分間充電する必要がある場合があります。

バッテリーの充電には、このデバイスに付属のアダプタと USB タイプ C ケーブルのみを使用してください。

バッテリーの電力が低すぎる場合は、コンピューターとの USB タイプ C ケーブル接続ではなく、電源アダプタを使用するか、クレードルに入れて（強く推奨）充電してください。

### 1.4.3 初めてターミナルの電源を入れる

初めて使用する前に PA760 を完全に充電することをお勧めします。これで、デバイスを起動して、言語、WiFi 設定、および日付と時刻を設定できます。

#### 電源オンボタン

端末の右側にある電源ボタン  を押して、デバイスの電源を入れます。

### 1.4.4 LED ステータスをチェック

	LED	説明
ターミナル	赤点灯	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ バッテリ充電中</li> <li>▪ バッテリ電圧低下ステータスを表示するために点滅(15% 以下)</li> </ul>
	緑点灯	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ バッテリが完全に充電</li> <li>▪ バーコード読み込み成功</li> </ul>
	青点灯	メッセージ
	すべての LED は、ソフトウェア API によってコントロールすることができます。	スキャナアプリが実行されている場合、LED はスキャナアプリによってコントロールされます。
	バッテリーが切れると、LED (赤と緑) は表示されません (AC 入力があっても)	

#### バッテリーステータスのチェック

通常的使用中にバッテリー残量が少なくなると、デバイスの画面にバッテリー残量が非常に少ないか非常に少ないことを示すステータスアイコンが表示され

ます。どちらの場合も、PCにUSBで接続してデータをバックアップし、できるだけ早くデバイスを充電してください。

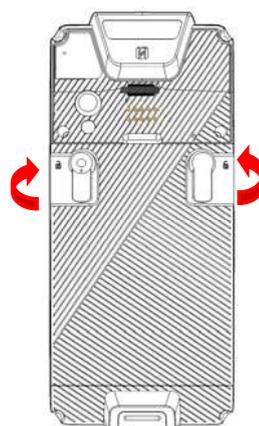
## 1.4.5 Micro SD/ Nano SIM カードを使う

PA760には、バッテリーコンパートメント内に1つのmicro SDおよび2つのnano SIMカードスロットがあります。

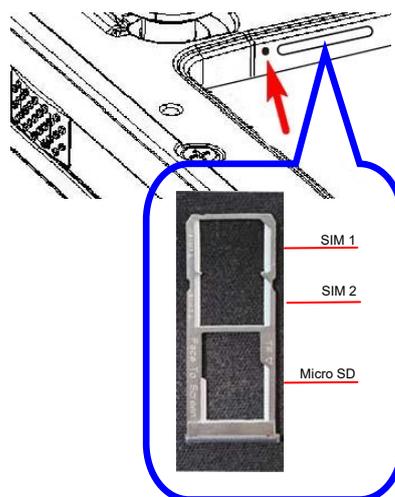
**注：**マイクロSDカードまたはナノSIMカードを挿入または取り外す前に、最初にPA760をオフにしてください。

### Micro SD/ Nano SIM カードの挿入

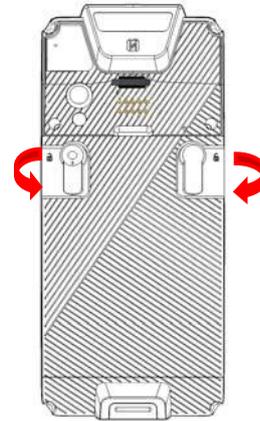
1. 2つのノブを回してバッテリーのロックを解除します。そして、バッテリーを引き上げて取り外します



2. パッケージに付属のトレイ引き出し工具の先端または小さな曲がったペーパークリップをイジェクトホールに挿入します。  
次に、トレイを引き出します。



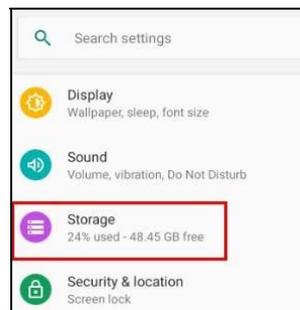
- これで、Micro SD カードスロットと 2 つの nano SIM カードスロットにアクセスできます。
- 2 つのノブを下げてバッテリーをロックします。バッテリーがしっかりと閉じられていることを確認してください。そうしないと、ターミナルの電源を入れることができない場合があります。



## PA760 ストレージのチェック



**設定** **Settings** に移動し、**ストレージ**をタップして PA760 ストレージを確認します。



### 1.4.6 バッテリステータス

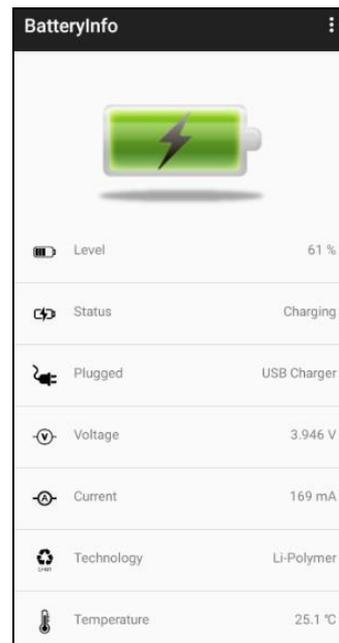
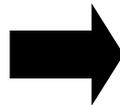
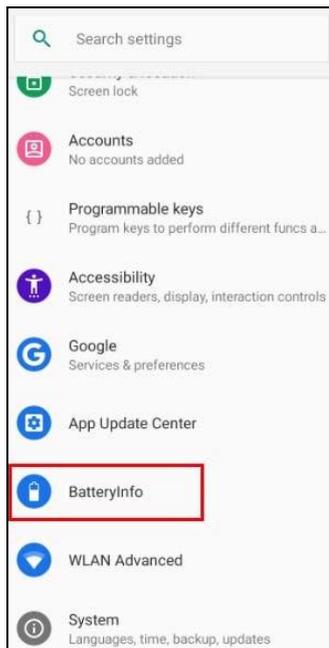
PA760 はユーザにバッテリー情報を提供し、バッテリーの状態、履歴ビューを確認したり、ユーザ設定をセットしたりします。

1. メイン画面で、画面を下から上にスクロールして APPS にアクセスし、



**設定** Settings をタップしてから、**BatteryInfo** をタップします。

2. **BatteryInfo** は、バッテリー使用の詳細を示します。



## 第 2 章 – インストールと操作

### 2.1 バーコード設定

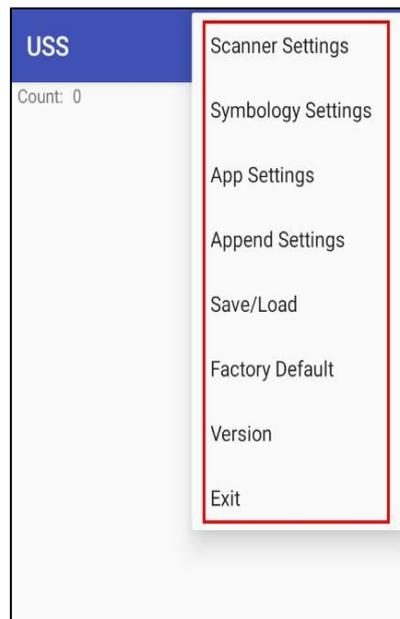
1. メイン画面で、画面を下から上にスクロールして APPS にアクセスし、

USS (Unitech スキャンサービス)  をタップします。

2. これで、Unitech スキャンサービスアプリケーションに入ります。

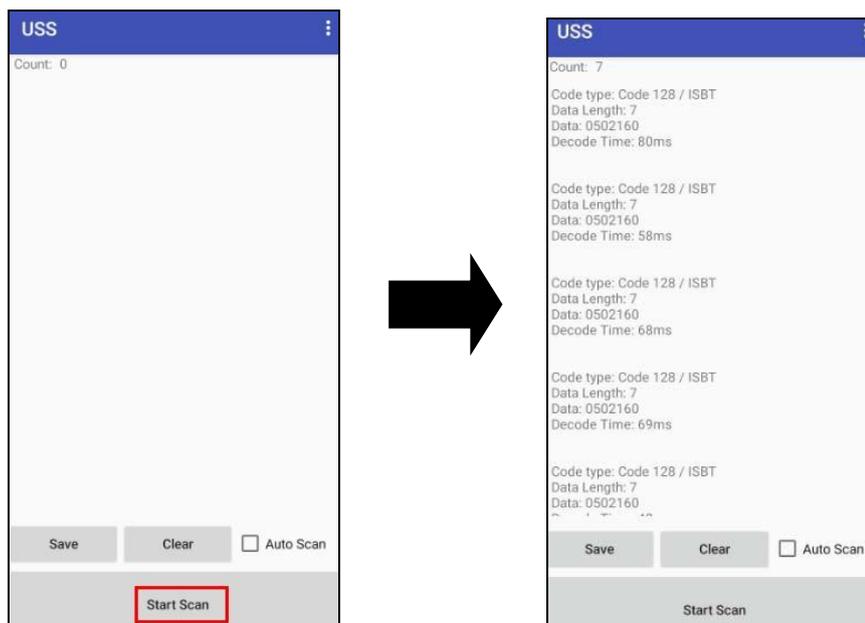
#### 2.1.1 設定

1. USS のすべての設定を表示するには、画面の  をタップします。

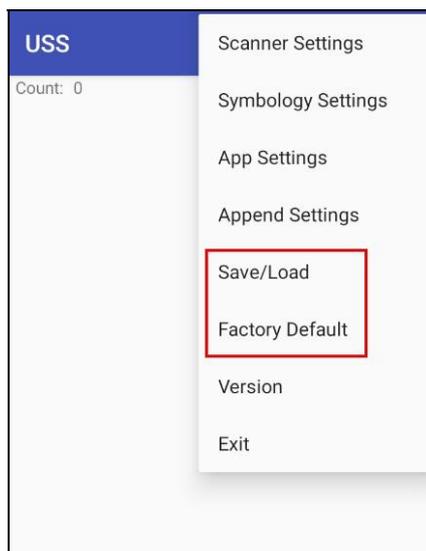


## 2.1.2 バーコードスキャン

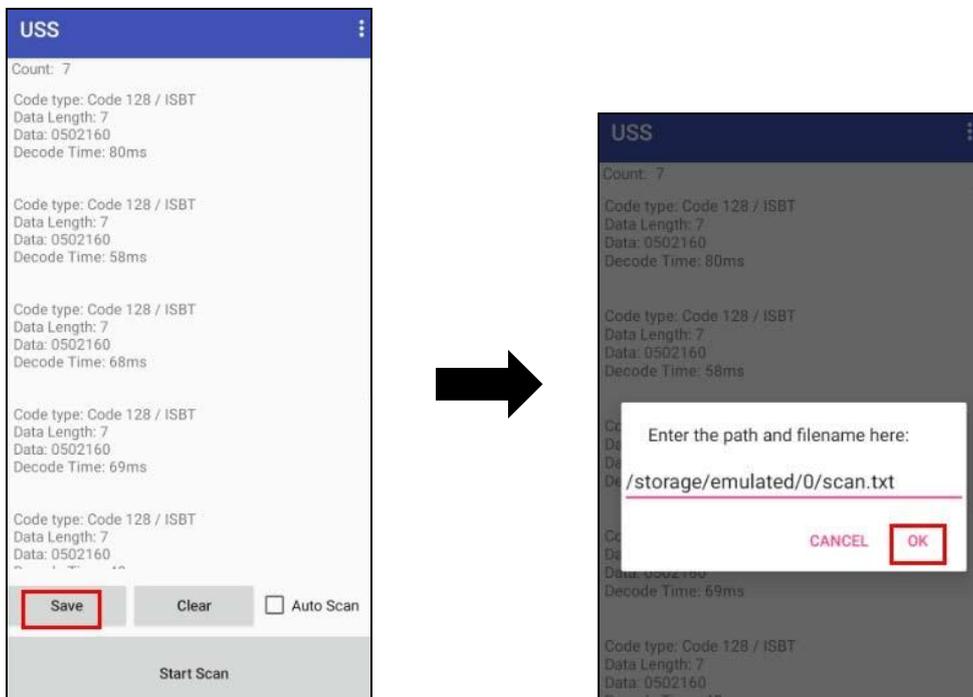
1. **Start Scan** をタップして、バーコードスキャンサービスの準備をします。



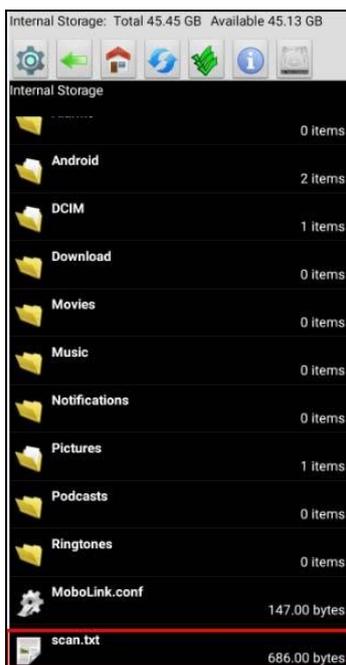
2. **Save / Load Settings、および Factory Default** については、 をタップし、そして **Save / Load Settings**, さらに **Factory Default** をタップします。



3. 設定を保存するには、スクリーンで **Save** をタップし、そしてパスを入力し、さらに **OK** をタップとします。



保存されたデータは、ファイルマネージャの中に保存されます。( [3.2 ファイルマネージャ](#) をご覧ください。)

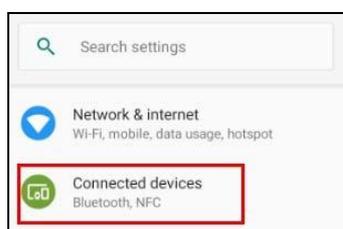


## 2.2 HF 設定

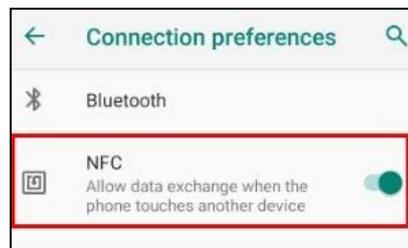
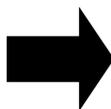
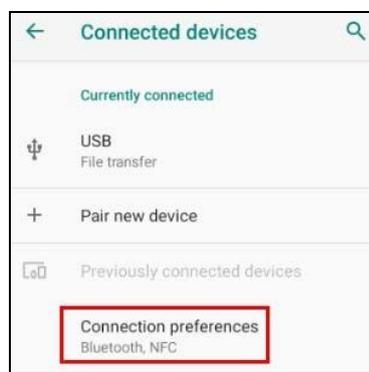
1. メイン画面で、画面を下から上にスクロールして APPS に移動し、**設定**



をタップしてから**接続済みデバイス**をタップします。



2. **接続設定**をタップして NFC を有効にします。



3. 両方のデバイスがロック解除され、NFC がオンになっていることを確認します。また、PA760 の NFC アンテナエリアと他のスマホの NFC エリアが互いに近いことを確認してください。接続が確立されるまで、スマホを少し動かします。画面をタップします。



## 2.3 UHF 設定

---

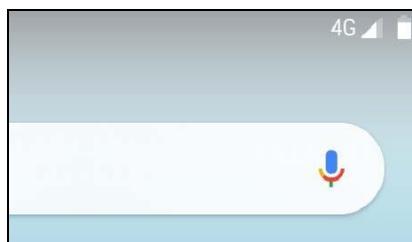
準備中です。

## 2.4 WWAN 設定

1. 端末の電源をオフにして SIM カードを挿入します。

注：• 手順については、[1.4.5 1.4.5 Micro SD / Nano SIM カードの使用](#) を参照してください。• WWAN をサポートするデバイスにのみ適用されます。  
• 日本国内での使用についてはお問い合わせください。

2. 端末の電源を入ると、画面の上部に 4G 信号が表示されます。

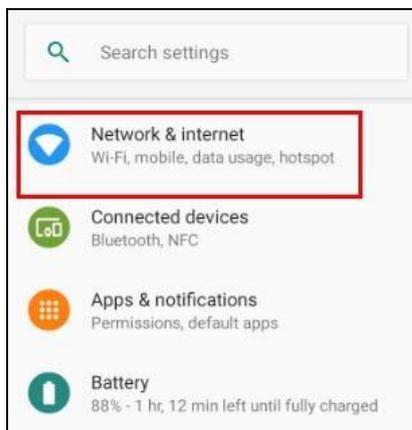


### 2.4.1 モバイルネットワーク設定

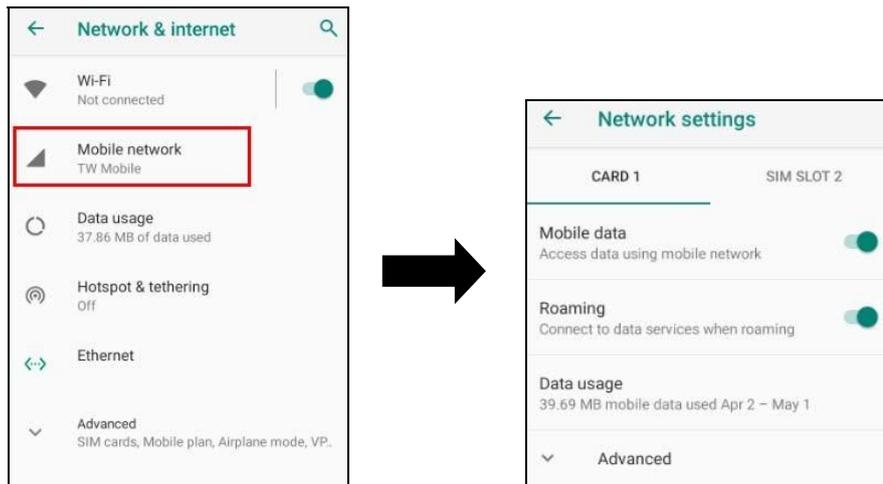
1. メイン画面で、画面を下から上にスクロールして APPS に移動し、**設定**



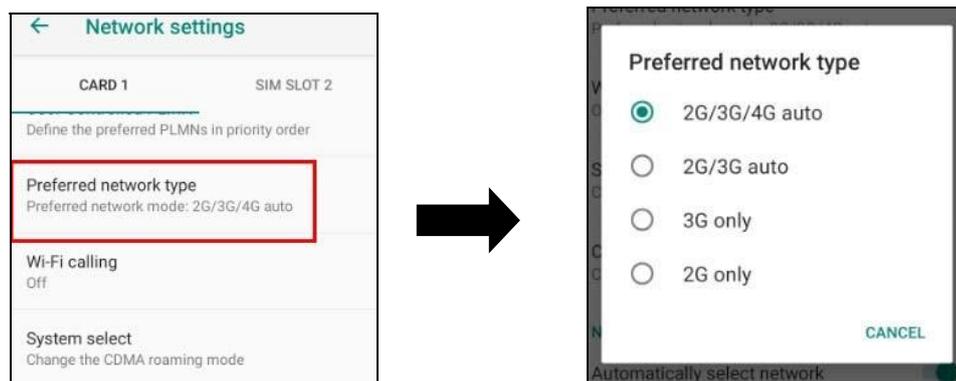
をタップしてから**ネットワークとインターネット**をタップします。



2. その他のネットワーク設定については、**モバイルネットワーク**をタップします。



3. 別のネットワークタイプを選択するには、**優先ネットワークタイプ**をタップしてください。

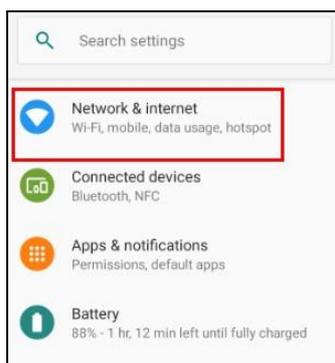


## 2.5 WLAN 設定

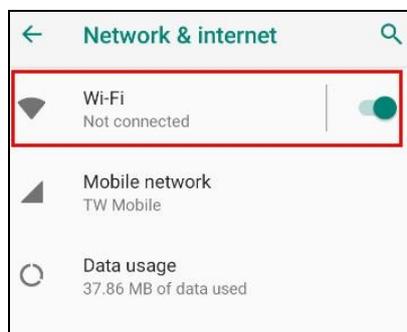
1. メイン画面で、画面を下から上にスクロールして APPS に移動し、**設定**



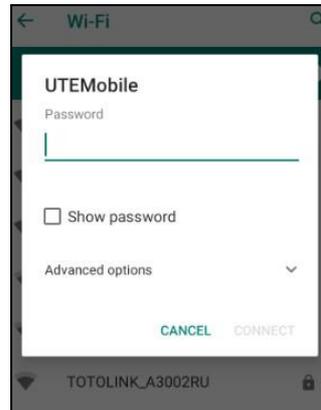
をタップしてから**ネットワークとインターネット**をタップします。



2. 利用可能なネットワークを表示するには、Wi-Fi を**オン**にします。そして利用可能なネットワークをタップして選択します。



3. 利用可能なネットワークを選択し、パスワードを入力して接続をタップします。



4. 目的のワイヤレスネットワークがリストにない場合は、**+ネットワークを追加**をタップして手動で追加します。
5. 有効にすると、ステータスバーに Wi-Fi アイコン  が表示されます。

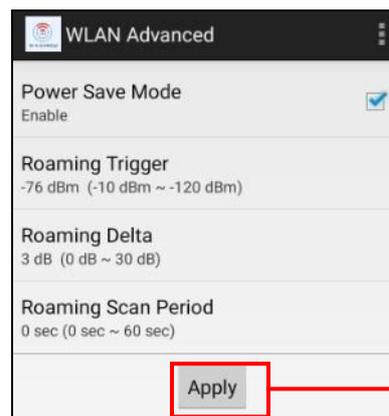
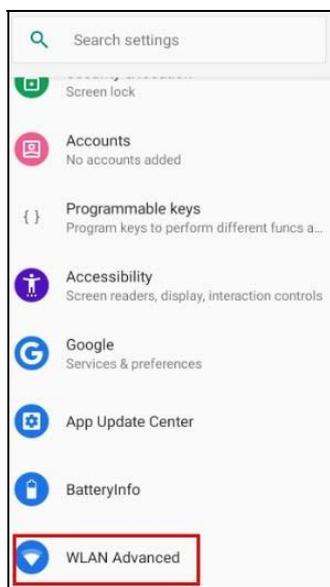
## 2.5.1 WLAN 詳細設定

WLAN 詳細設定は、デバイスが特にカバレッジの低いエリアにある場合やネットワークインフラストラクチャへの接続が失われている場合にローミング動作を強化し、消費電力設定を制御する省電力モードを提供します。

WLAN 詳細設定は、ユーザがシームレスなローミングを管理するのに役立ちます。

1. メイン画面で、画面を下から上にスクロールして APPS にアクセスし、

設定  をタップし、そして WLAN 詳細設定をタップします。



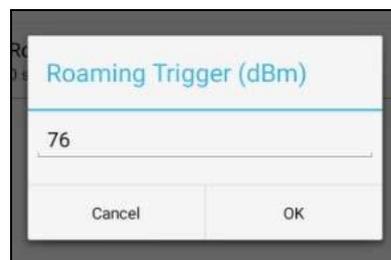
常に**適用**をタップして設定を完了します。

### ● 省電力モード

タップして省電力モードを有効にし、Wi-Fi モジュールを最適な消費電力設定に設定します。

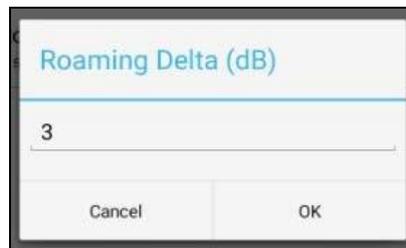
- **ローミングトリガー (デフォルト : -78 dBm 範囲 : -40 dBm~-90 dBm)**

ローミングトリガーは、多くのアクセスポイントをスキャンすることで、ユーザがより強力な信号強度 (dBm) を探すのに役立ちます。信号強度がローミングトリガー値より低い場合、ローミングトリガーはより良いアクセスポイントの検索を開始します。



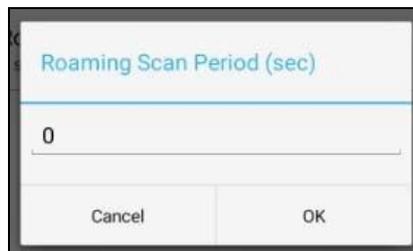
- **ローミングデルタ (デフォルト : 5 dBm 範囲 : 5 dBm~50 dBm)**

ローミングデルタ値に基づいて、デバイスはより良い信号強度のアクセスポイントにローミングします。



- **ローミングスキャン時間 (デフォルト : 0 秒 範囲 : 0 秒~60 秒)**

デバイスは、別の AP にローミングする前に、ローミング期間の値に基づいて現在の AP にとどまります。

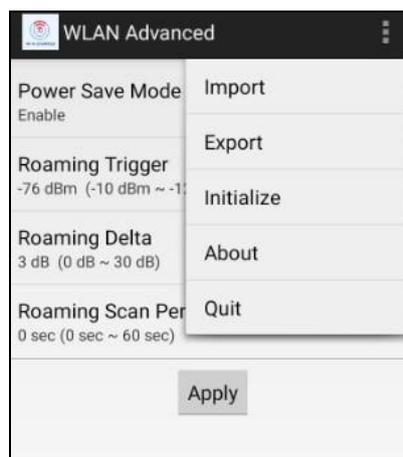


## 2.5.1.1 その他のオプション

デバイスから現在のデータをインポート/エクスポートするためのオプション



をタップします。 **Initialize** はデフォルト設定を復元することができます。

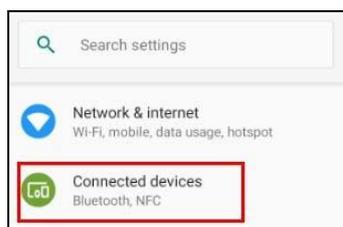


## 2.6 Bluetooth 設定

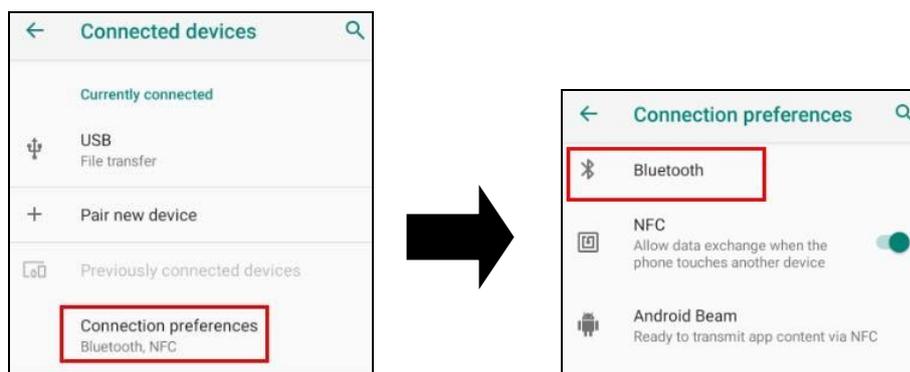
1. メイン画面で、画面を下から上にスクロールして APPS に移動し、**設定**



をタップしてから**接続済みデバイス**をタップします。



2. **接続設定**をタップして、**Bluetooth** を有効にします。



3. ON / OFF をタップして、Bluetooth®を有効/無効にします。  
利用可能なデバイスをペアリングするには、Bluetooth®をオンにして利用可能なデバイスを選択します。

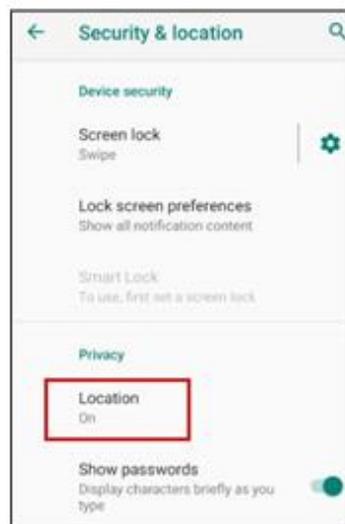
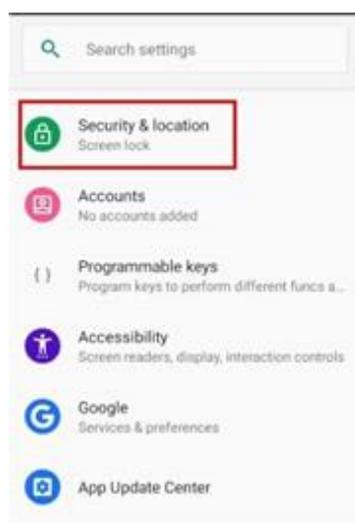


## 2.7 GPS 設定

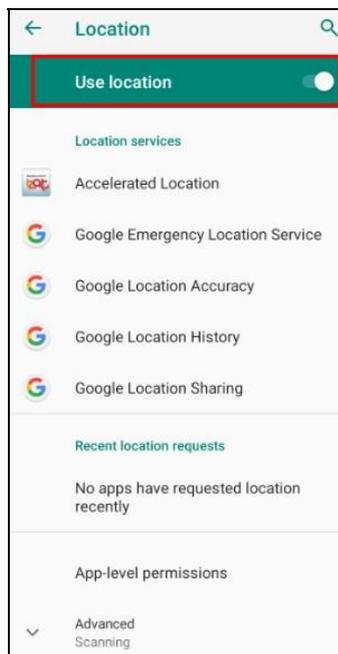
1. メイン画面で、画面を下から上にスクロールして APPS にアクセスし、



設定 をタップし、そしてセキュリティとロケーションをタップします。



2. 位置情報を使用する許可を得るには、ON/OFF をタップします。



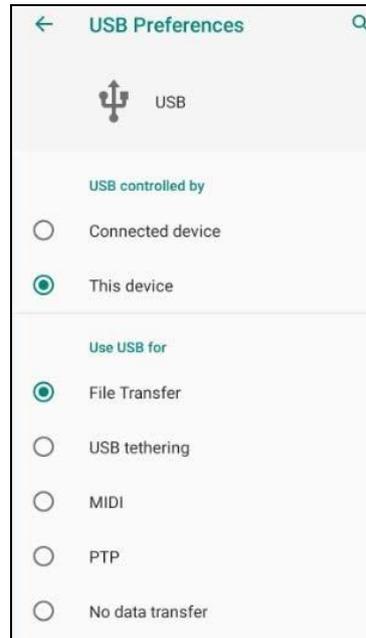
## 2.8 PC 設定

---

1. USB タイプ C ケーブルを使用して PA760 をコンピューターに接続します。コンピューターは USB 充電であることを認識します。



2. 上から下にスライドすると、システムは次の図のように表示され、**ファイル転送**を選択することができます。



## 2.9 カメラ設定

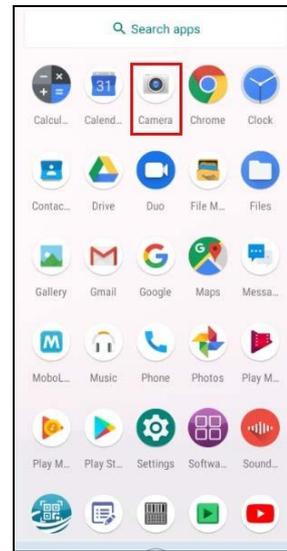
---

メイン画面で**カメラ**をタップします。

または、画面を下から上にスクロールして APPS にアクセスし、**カメラ**をタップします。

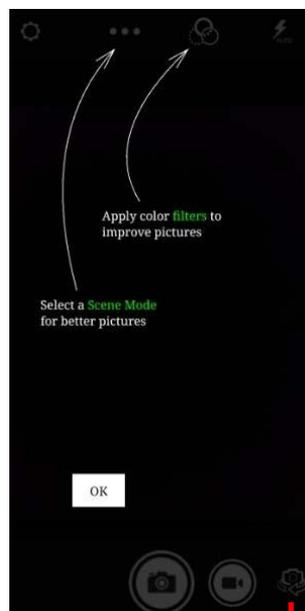


OR



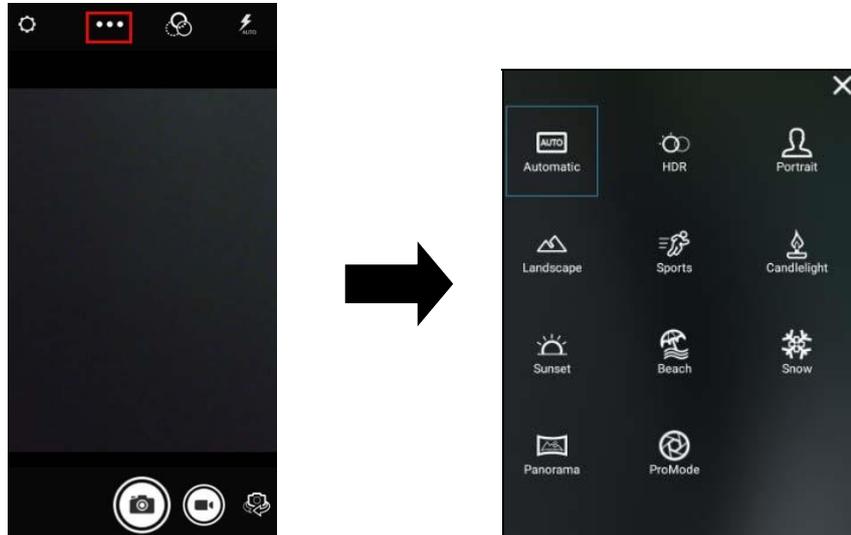
## 2.9.1 カメラ設定

初めて電源を入れると、画面にカメラ設定に関する簡単な紹介が表示されます。

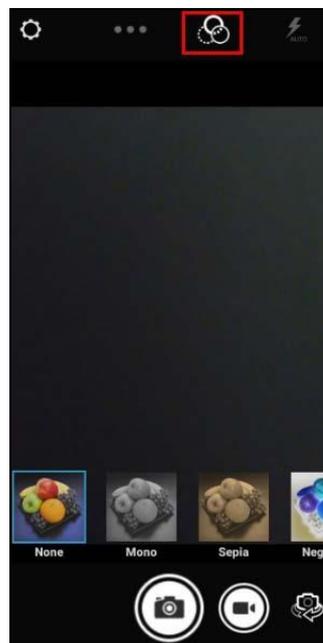


カメラスイッチ

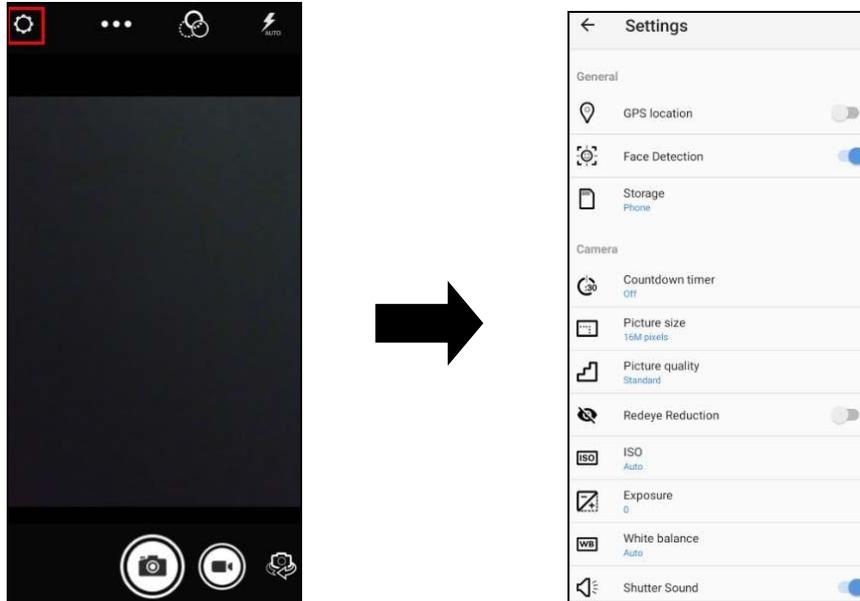
## 2.9.1.1 スクリーンモード設定



## 2.9.1.2 カメラフィルター効果

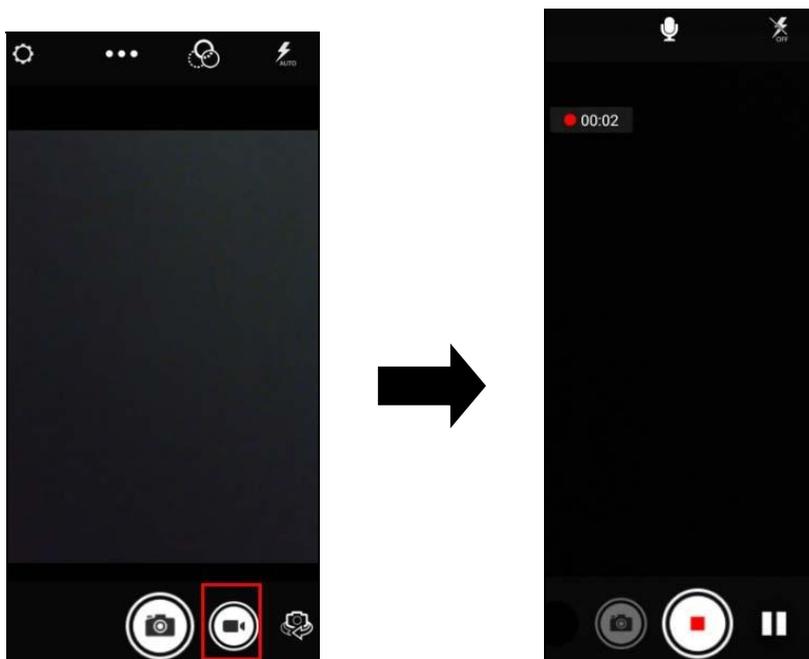


## 2.9.1.3 設定



## 2.9.2 ビデオ録画

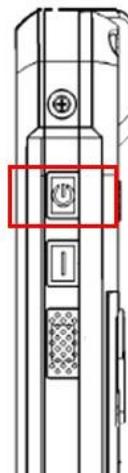
録音ボタンをタップすると、録音が始まります。



## 2.10 ハードウェアリセットの実行

デバイスがフリーズした場合（例えば、端末がボタンや、画面をタップしても応答しなくなった場合）、リセットを実行する必要があります。

電源ボタンを 10 秒ほど長押しして、デバイスを再起動します。

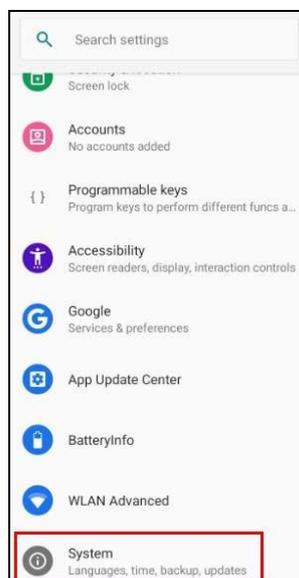


## 2.11 工場出荷時のデータにリセットする

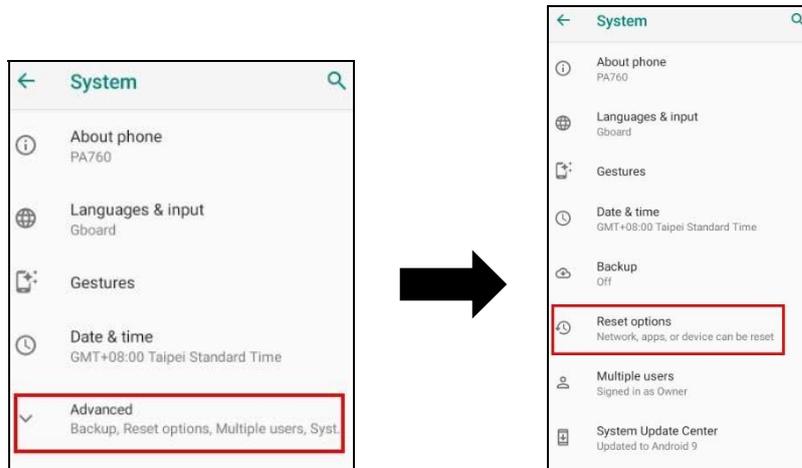
1. メイン画面で、画面を下から上にスクロールして APPS に移動し、**設定**



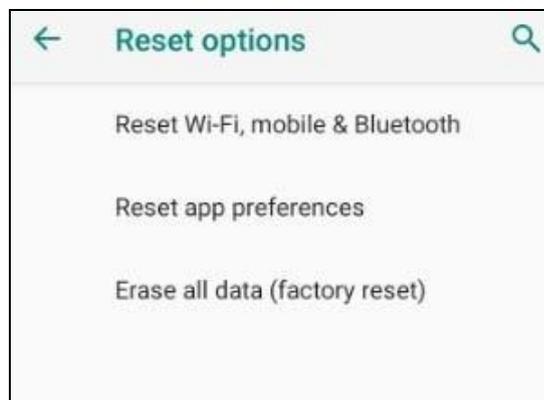
をタップしてから**システム**をタップします。



2. その他のオプションについては**詳細設定**をタップし、**オプションのリセット**をタップします。



3. **リセットオプション**でシステムをリセットすることができます。  
**すべてのデータを消去**（工場出荷時のリセット）を選択すると、すべてのフォルダーが消去されます。



## 2.12 プログラマブルキー

PA760 のキーは、ユーザがさまざまな機能やアプリケーションを実行できるようにプログラムすることができます。

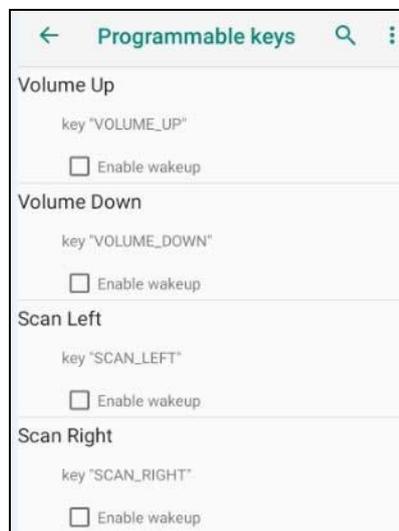
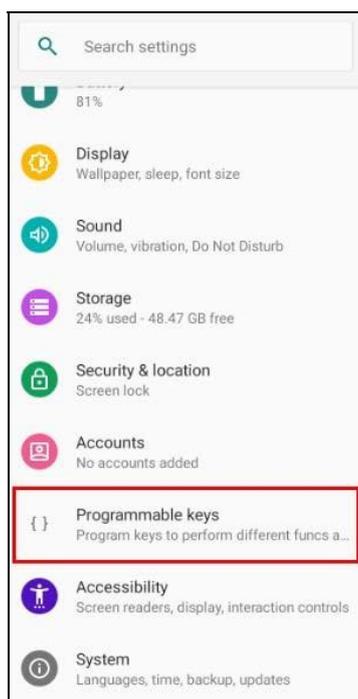
### 2.12.1 プログラマブルキー

1. メイン画面で、画面を下から上にスクロールして APPS に移動し、**設定**

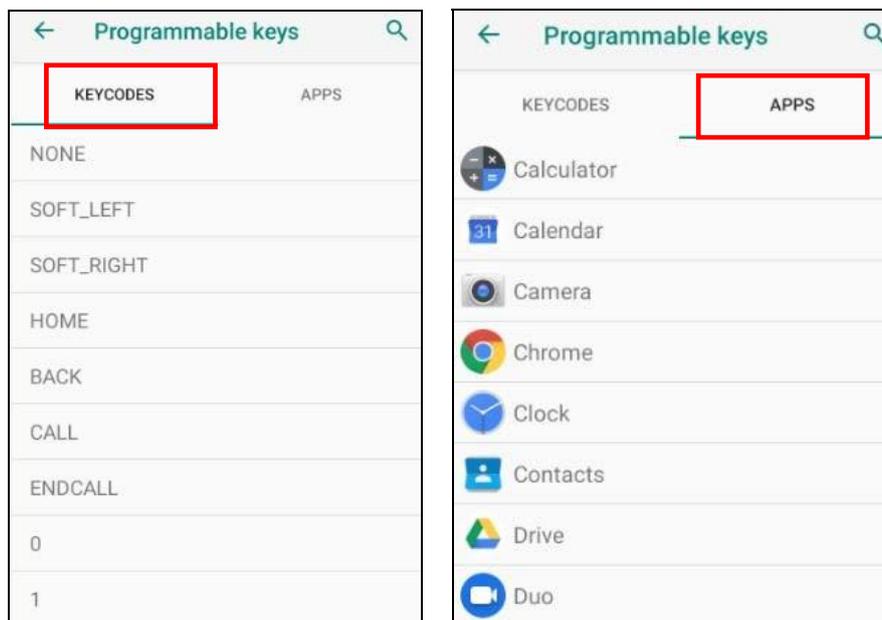


をタップします。

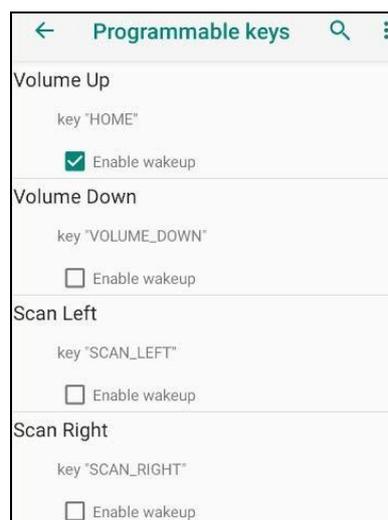
2. **プログラム可能なキー**をタップし、再マップするキーを選択します。



3. 利用可能な機能またはアプリケーションを一覧表示する **KEYCODES** または **APPS** のいずれかをタップし、キーにマップするショートカットを1つ選択します。



4. キーはキーコードに正常にマッピングされます。



## 2.12.2 ウェイクアップを有効/ 無効

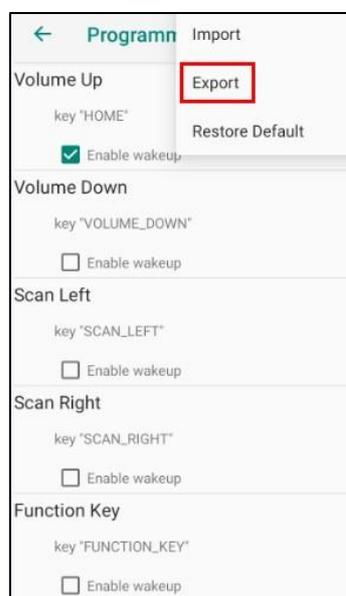
キーがキーコードにマップされたら、ウェイクアップを有効にするチェックボックスをオンにして、PA760 がスリープモードのときにプログラマブルキーを押して PA760 をウェイクします。注：この機能は KEYCODES にのみ適用されます。



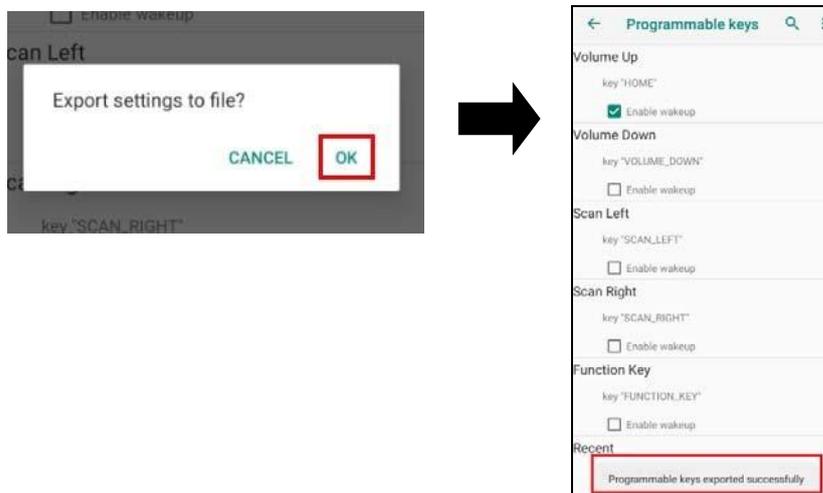
## 2.12.3 プログラマブルキー設定ファイルの エクスポート / インポート

### ■ ファイルのエクスポート

1.  をタップします。
2. Export を選択します。



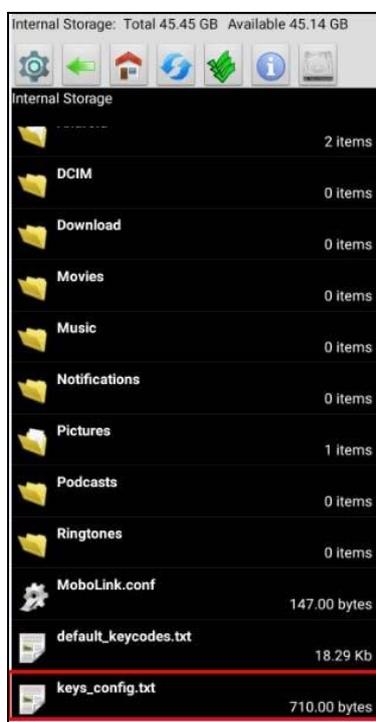
3. OK をタップします。➡プログラマブルキーが正常にエクスポートされました



プログラマブルキー設定は、テキストファイルにエクスポートするか、PA760 にインポートすることができます。

**注：設定ファイル（keys\_config.txt）はファイルマネージャに保存されます。**

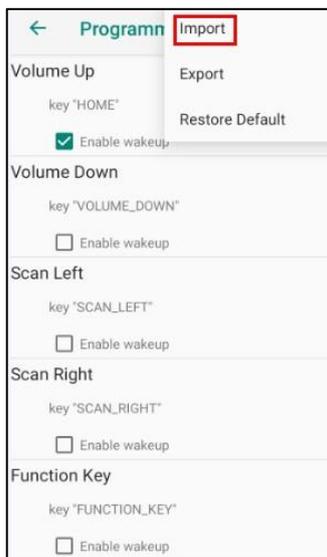
(ファイルマネージャの設定については、[3.2 ファイルマネージャ](#)を参照してください)



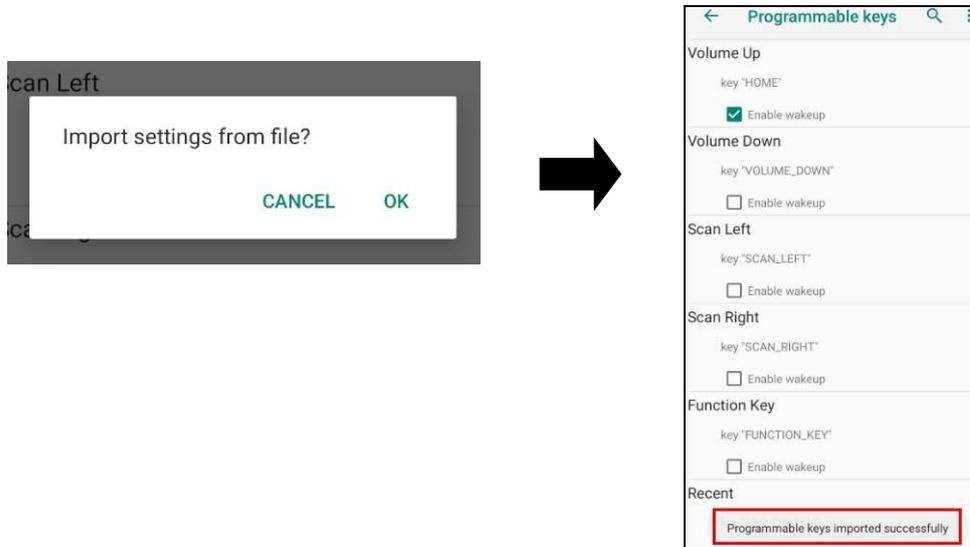
## ■ ファイルのインポート

ファイルをインポートする前に、設定ファイル (keys\_config.txt) がファイルマネージャにあることを確認してください。

1.  をタップします。
2. **Import** を選択します。

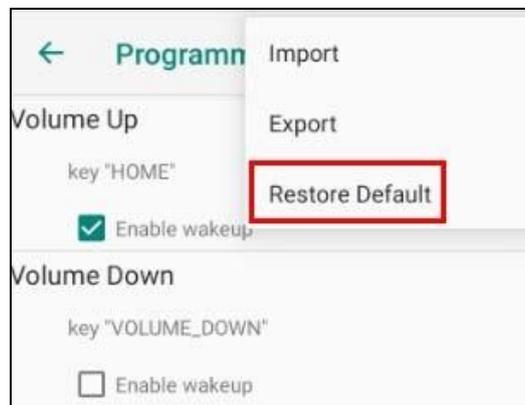


3. OK をタップします。➡ プログラマブルキーは正常にインポートされました。  
新しい設定は、インポート後すぐに適用されます。



## ■ デフォルトにリセット

1.  をタップします。
2. **Reset to default** を選択します。



## 2.13 バッテリスワップ

バッテリー交換の手順に従ってください。

1. ポップアップウィンドウが表示されるまで電源ボタンを長押しし、**Battery Swap** をタップします。



2. LED インジケータが赤色に点灯し始めます。 **LED の赤いライトが消えたら、バッテリーを交換してください。** バッテリー交換中に PA760 をオンにしないでください。
3. バッテリーの交換が完了したら、電源ボタンを押して PA760 を再度起動できます。

注：詳細については、[1.4.11.4.1](#) バッテリーの取り付け参照してください。

注意：▪バッテリー交換中に電源キーを押さないでください。PA760 がオフになります。

- 3 分以内にバッテリー交換を完了しない場合、PA760 の電源が切れます。

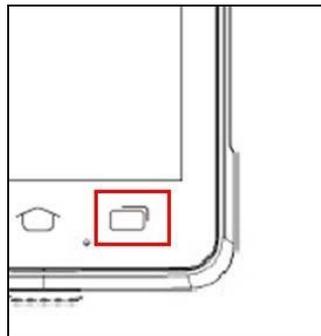
## 2.14 分割画面

---

分割画面機能を使用すると、同じ画面上で2つのアプリを並べて動作させることができます。分割画面マルチタスクを有効にする手順に従ってください。

注：一部のアプリは分割画面で動作しない場合があります。

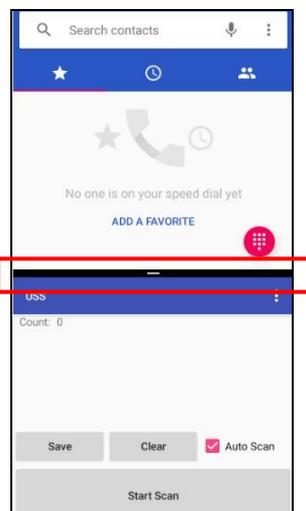
1. 画面にバックグラウンドアプリが表示されるまで、**バックグラウンドアプリボタン**をタップします。



2. アプリのサムネイルの上に表示されるアイコンをタップしてホールドし、**画面の分割**を選択します。最初のアプリの**画面の分割**が画面の上部に表示されます。画面の下半分に別のアプリを表示するには、アプリのサムネイルをタップします。



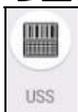
3. 分割画面をキャンセルするには、2つのアプリの中央にある黒いバーを上下にドラッグして、全画面表示にしたいアプリを展開します。



## 第3章 – アプリケーションの概要

### 3.1 USS (unitech scan service)

1. メイン画面で、画面を下から上にスクロールして APPS に移動し、USS



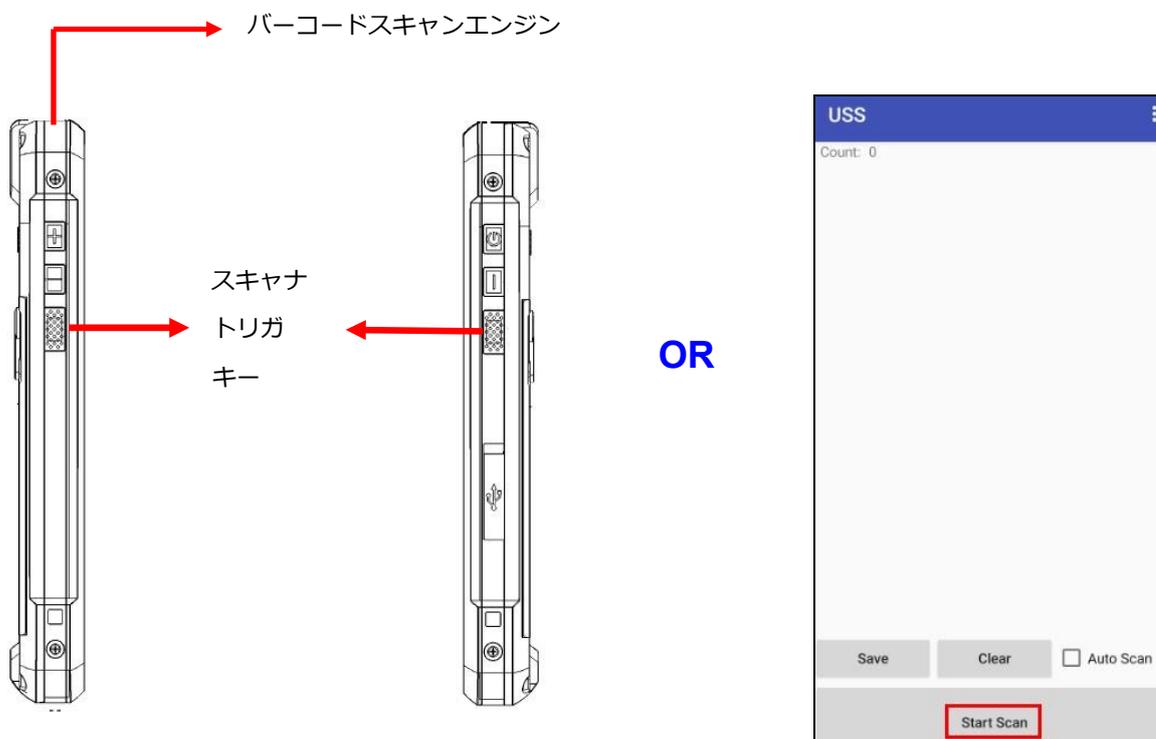
(unitech scan service) をタップします。

2. これで、unitech スキャンサービスアプリケーションに入ります。

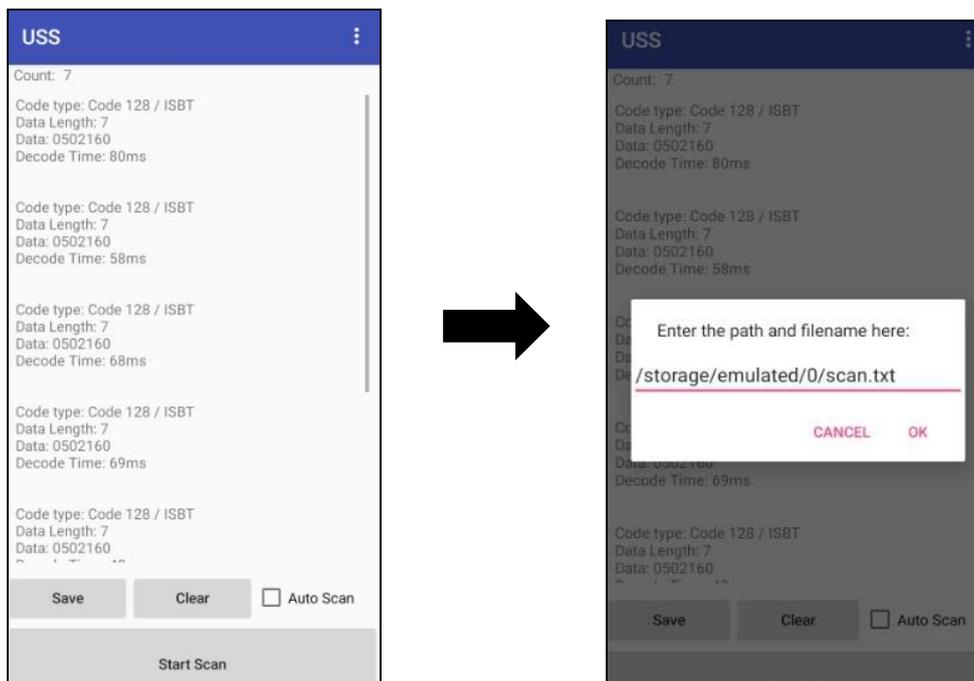
注：スキャンサービス設定の詳細については、[2.1 バーコード設定](#) を参照してください。

#### 3.1.1 スキャンの方法

1. バーコードスキャンエンジンをバーコードに向け、2つのスキャントリガキーのいずれかを押すか、**Start Scan** ボタンをタップします。

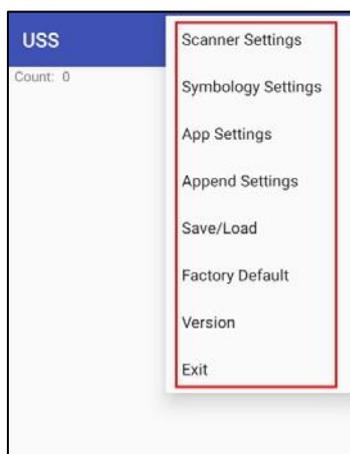


2. バーコードをスキャンすると、バーコード情報は次のように表示されます。
3. スキャンしたデータを保存するには、**保存**をタップしてパスとファイル名を入力し、**OK**をタップします。



## ■ その他のオプション

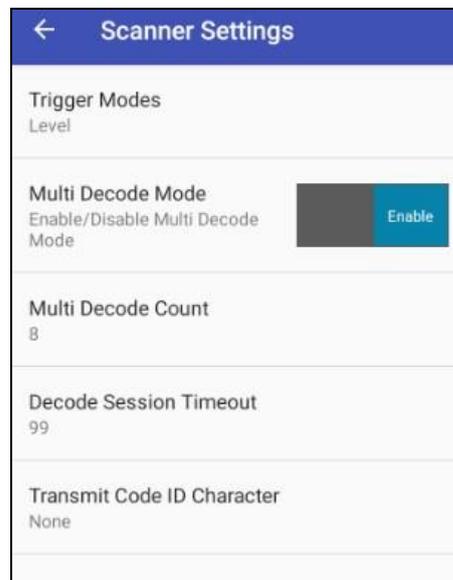
その他のオプションと設定については、 をタップします。



### 3.1.2 マルチデコードスキャン

マルチデコードスキャン機能により、ユーザは複数のバーコードを一度にスキャンすることができます。

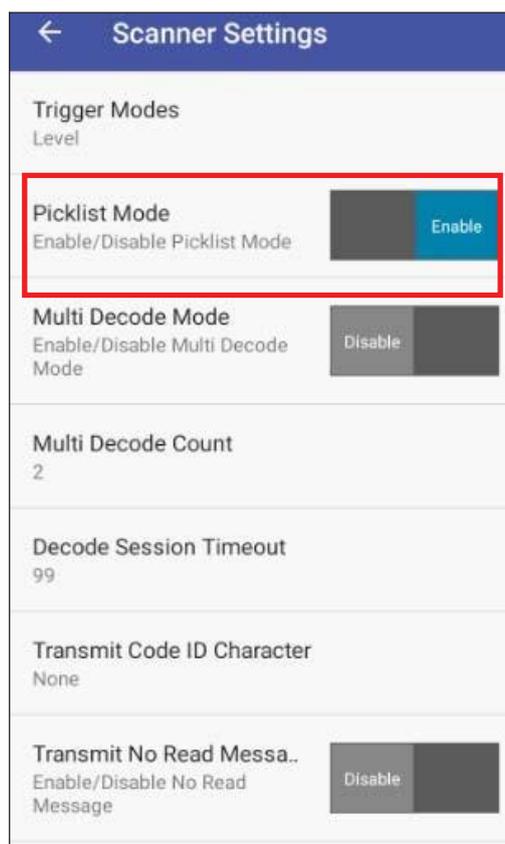
1.  をタップし、**Scanner Settings** を選択します
2. マルチデコードモードを有効にして、バーコードデコードカウントを入力し、マルチデコードスキャンを開始します。



### 3.1.3 ピックリストモード

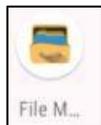
ピックリストモードを使用すると、PA760はレーザークロスヘアまたはLED照準ドットの下に位置合わせされたバーコードのみをデコードすることができます。ピックリストモードのデモについては、YouTubeチャンネルをクリックして詳細をご覧ください。 : [https://www.youtube.com/watch?v=QjT2E6hxD\\_k](https://www.youtube.com/watch?v=QjT2E6hxD_k)

1.  をタップし、**Scanner Settings**を選択します。
2. **Picklist Mode** 有効にし、ユーザがバーコードのフィールドから単一または特定のバーコードを簡単に選択してスキャンできるようにします。

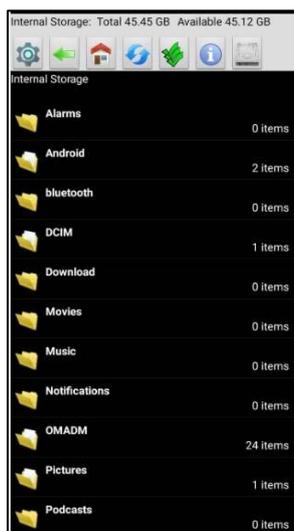


## 3.2 ファイルマネージャ

メイン画面で、画面を下から上にスクロールして APPS に移動し、ファイルマネー



ジャ **File M...** をタップします。



設定



前のページに戻る



メインページ



リフレッシュ



フォルダー配置



フォルダー情報



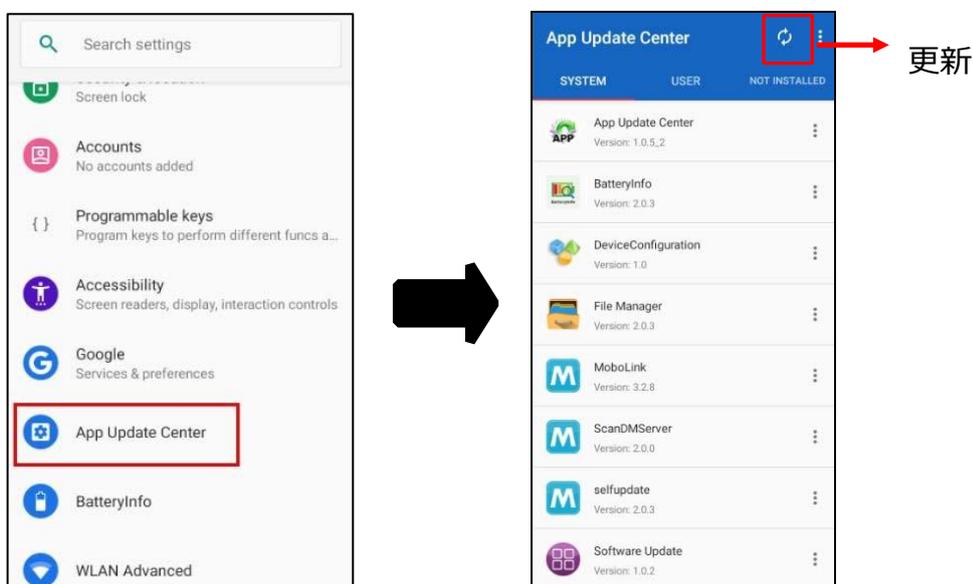
フラッシュストレージ

## 3.3 APP アップデートセンター

1. メイン画面で、画面を下から上にスクロールして APPS にアクセスし、設

定  をタップし、**アプリ更新センター**をタップします。

2. 各アプリケーションの最新バージョンを更新または確認するには、手動で実行する必要があります。



3. App アップデートセンターで、その他の設定  をタップします。



## 3.4 StageGO

StageGO は、ユニテックモバイルデバイス用の構成(設定)ステージングソリューションです。StageGO は、IT 管理者がワンクリック自動構成機能を使用して、デバイスをすばやくセットアップおよび初期化するのに役立ちます。デバイスは、IT 管理者が準備した構成スクリプトとバーコードを使用して自身を構成します。Android デバイスで現在利用可能な StageGO アプリは、ユニテックデバイスのバーコードスキャン機能を使用してスクリプトバーコードをデバイスにロードし、自己構成プロセスを開始します。

■ StageGO を使用してデバイスを構成するには、次の 3 つの簡単な手順を実行します。



### ステップ 1.スクリプトの編集:

IT 管理者は、StageGO の Web ベースのスクリプトエディタを使用して、構成スクリプトを準備することができます。Web ベースのスクリプトエディタには、次のリンクからアクセスすることができます。:

[http://www.ute.com/utestagego/services\\_StageGO.php?rbu=0](http://www.ute.com/utestagego/services_StageGO.php?rbu=0)

### ステップ 2.バーコードの印刷:

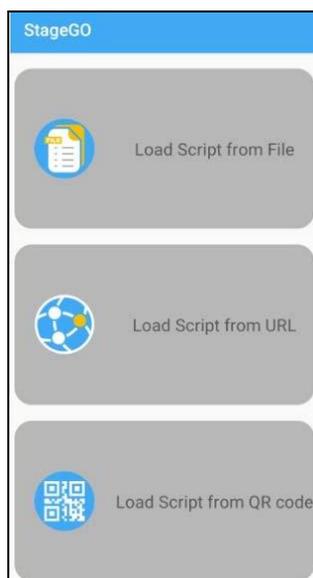
スクリプトの編集が完了すると、IT 管理者はスクリプトファイルをダウンロードするか、スクリプト全体を表すバーコードを生成することができます。その後、スクリプトファイルまたはバーコード印刷をスキャンのためにデバイスユーザに引き渡すことができます。

### ステップ 3.バーコードをスキャン:

デバイスユーザが IT 管理者からバーコード印刷（またはスクリプトファイル）を受信すると、PA760 で StageGO アプリを実行し、印刷上のすべてのバーコードをスキャン（またはスクリプトファイルをロード）することができます。すべてのバーコードがスキャンされると、StageGO は自己構成を開始する準備が整います。StageGO は、1 クリック自動構成用に構成することもできます。メイン画面で、

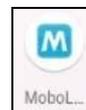


画面を下から上にスクロールして APPS に移動し、StageGO をタップします。



## 3.5 MoboLink

MoboLink は、Unitech のユーザが購入したデバイスとアプリケーションをリモート管理するのに役立つソフトウェアプラットフォームです。MoboLink プラットフォームのコアは、MDM（モバイルデバイス管理）および MAM（モバイルアプリケーション管理）ドメインの機能を提供し、さらにアラート通知管理やアカウント管理などの他の管理機能を拡張します。



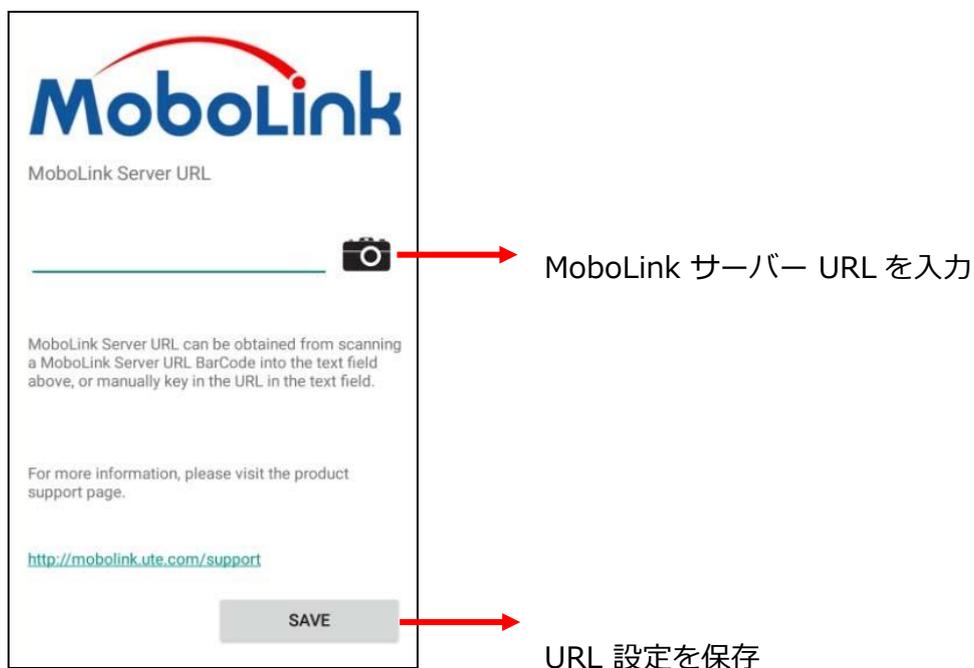
1. メイン画面で、画面を下から上にスクロールして APPS に移動し、MoboLink をタップします。
2. **MoboLink** 設定は次のとおりです。:



3.  をタップして設定に進みます。



4. 設定セクションで、**Mobile Link サーバーURL** に移動して、Mobile Link サーバーURL を設定します。



### 3.5.1 MoboLink についての詳細

操作、ソリューション、および使用方法の詳細については、MoboLink ユーザーガイドを参照してください。( <http://mobolink.tw.ute.com/support> )